2016 年度 活動レポート



独立行政法人 国際協力機構 中国国際センター(JICA 中国)



目 次

第1部 過去10年の事業実績

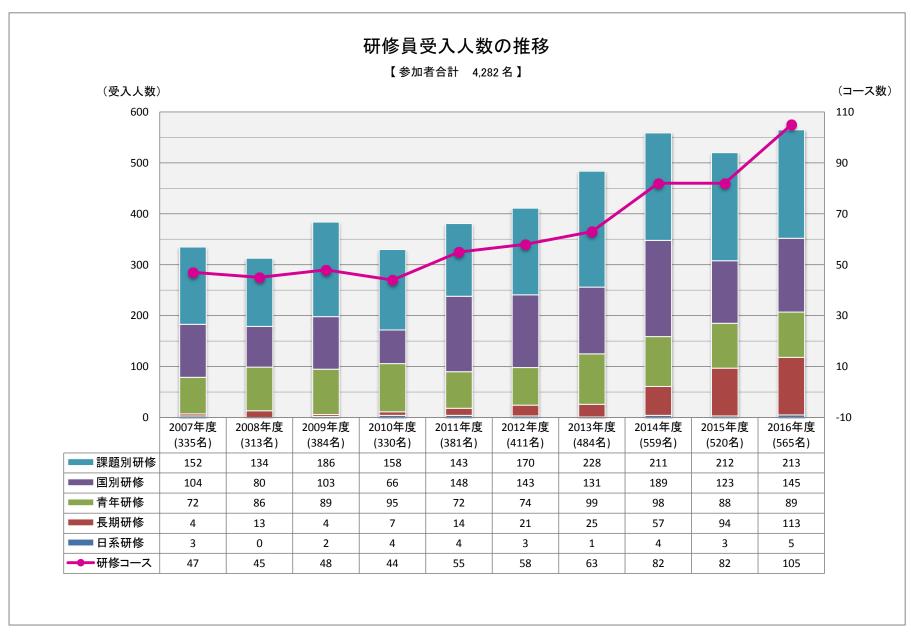
| 1 研 | · 「修員受入事業実績 | 1 |
|-------|-----------------------|----|
| 2 JIC | CA ボランティア事業実績 | 2 |
| 3 草 | 「の根技術協力事業実績 | 4 |
| 4 尺 | ·間連携事業実績 | 6 |
| | | |
| 5 用 |]発教育支援▪市民参加協力推進事業実績 | ర |
| 第 2 部 | 邓 2016 年度 事業実績・参考資料 | |
| 1事 | · 「業実績 | |
| 研 | 修員受入実績 | 11 |
| JIC | CA ボランティア新規派遣実績 | 15 |
| 市 | 民参加協力事業(連携事業)実績 | 16 |
| JIC | CA 中国施設見学受入実績 | 17 |
| 国 | 際理解教育研修会 | 19 |
| 教 | 師海外研修実績 | 20 |
| 教 | 育行政及び教員組織との連携実績 | 21 |
| 高 | 校生国際協力体験プログラム | 22 |
| 海 | 外視察等に関する支援・便宜供与実績 | 23 |
| 職 | 場体験受入実績 | 23 |
| 海 | 外記者派遣実績 | 24 |
| JIC | CA ボランティアによる「原爆展」開催実績 | 25 |
| 2 参 | 考資料 | |
| 主 | な関係団体(中国 5 県) | 26 |
| 国 | 際協力機構の組織図 | 27 |
| JIC | CA 中国の沿革 | 28 |
| JIC | CA 中国の組織図・業務内容 | 29 |

第1部 過去10年の事業実績

1.研修員受入事業実績

JICAは、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ150か国から1万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受入れています。研修員は、国づくりに必要な技術や知識を習得し、また、日本で生活することを通して、日本の伝統・文化に対する理解を深めて帰国し、それぞれの国の発展に貢献することが期待されています。中国5県を所管するJICA中国では、人類初の原爆投下から復興した経験に基づく平和構築や、国内有数の教員養成の実績に根差した基礎教育、日本の産業構造の縮図と言われる中国地方の知見を活かした民間セクター開発といった、この地域が有する強みを活かした研修事業を展開しています。



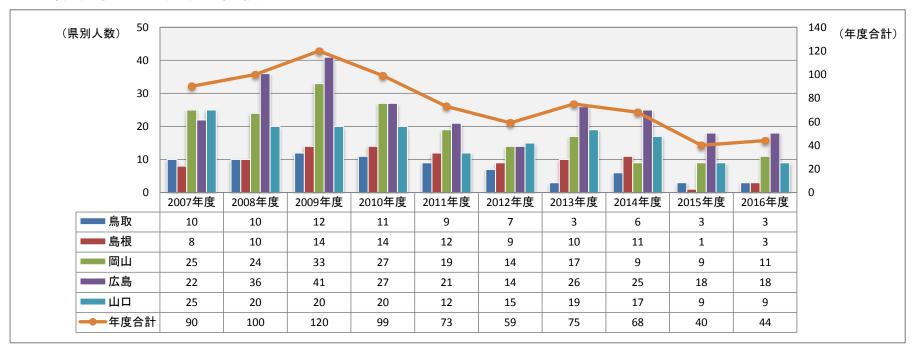


2.JICAボランティア事業実績

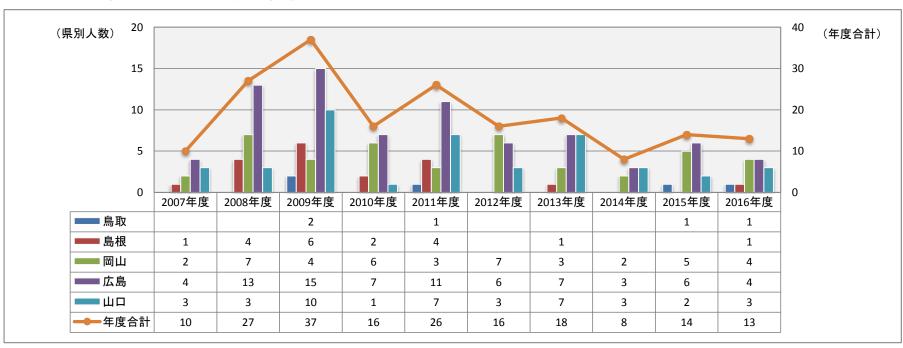
JICA中国では、開発途上国の住民と一体となって行う協力活動を志望する個人を募集し、海外に派遣しています。海外ボランティアは大きく分けて、青年(20~39歳)を対象とした青年海外協力隊、日系社会青年ボランティアと、シニア(40~69歳)を対象としたシニア海外ボランティア、日系社会シニア・ボランティアがあります。中でも、青年海外協力隊事業は、1965年の事業開始より50年以上継続して取り組んでいます。JICA中国は、毎年春と秋の2回の募集期に合わせて実施される一般募集説明会の他、帰国隊員の報告会、大学や各種セミナー・イベント等でのボランティア事業の紹介など、ボランティア事業の理解促進のための様々な活動を行っています



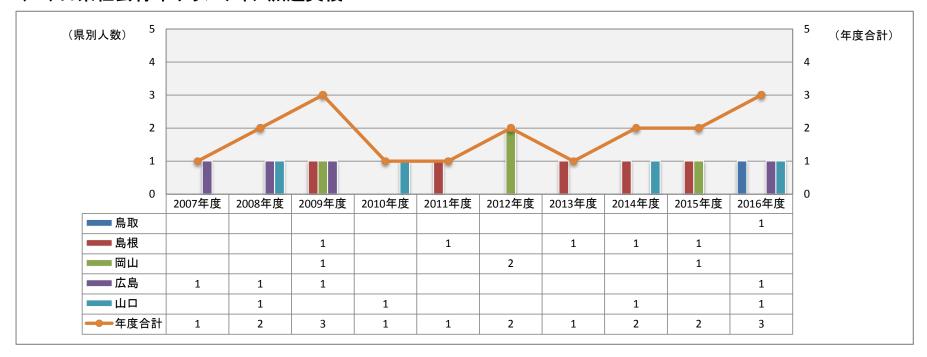
(1)青年海外協力隊派遣実績



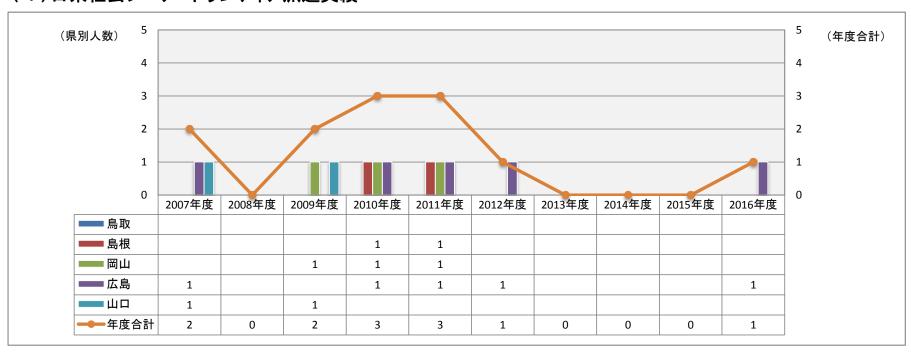
(2)シニア海外ボランティア派遣実績



(3)日系社会青年ボランティア派遣実績



(4) 日系社会シニア・ボランティア派遣実績



3.草の根技術協力事業実績

草の根技術協力事業は、国際協力の意思をもっている日本のNGO、大学、地方自治体及び公益法人などの団体からの提案を受け、開発途上国への国際協力活動について、JICAがNGOなどの団体との共同事業として実施するものです。協力期間は、3年以内(但し草の根パートナー型は5年度内)です。団体の規模や種類に応じ、草の根協力支援型、草の根パートナー型、地域提案型の3種類の事業形態があります。



(1)草の根協力支援型

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|--------|---|-----|-----------------|------------------------|
| パラオ | パラオ共和国での学校検診実施のための技術協力 | 広島 | 日本パラオ協会 | 2005年11月1日~2008年10月31日 |
| インドネシア | エンレンカン県酪農研修センター運営支援プロジェクト | 島根 | 三瓶スラウェシ友好促進センター | 2006年4月5日~2009年3月31日 |
| ラオス | ラオス国ルアンナムター県ナムハー地区における農林業による 村おこし | 岡山 | アジア農村協力ネットワーク | 2008年7月1日~2011年5月31日 |
| アルゼンチン | ママ・パパ・家族でできる障害児発達 アルゼンチンに障害児発達指導員を | 島根 | 南米ひとねっとハポン | 2009年4月6日~2011年3月31日 |
| フィリピン | マニラ首都圏低所得者層地域における生活の質改善を目指した糖尿病予防プロジェクト | 鳥取 | 国立大学法人鳥取大学 | 2016年2月3日~2020年1月30日 |

(2)草の根パートナー型

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|--|-----|----------------------|-----------------------|
| 中華人民共和国 | 岡山-上海高齢者介護教員養成センター | 岡山 | 社会福祉法人旭川荘 | 2005年4月15日~2008年3月31日 |
| ザンビア | ルサカ市非計画居住地区結核対策プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2005年7月1日~2007年12月31日 |
| カンボジア | 小学校体育科指導書作成支援プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド | 2006年2月1日~2008年7月31日 |
| ホンジュラス | エルパライソ県母子保健向上支援事業 | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2007年8月10日~2010年1月31日 |
| ザンビア | カニャマ及びマケニ地区における結核・エイズ統合支援事業 | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2008年6月2日~2010年11月30日 |
| カンボジア | 小学校体育科教育振興プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド | 2009年6月25日~2012年6月24日 |
| 中華人民共和国 | 江西省高齢者介護教員養成事業 | 岡山 | 社会福祉法人旭川荘 | 2009年7月1日~2012年3月31日 |
| ホンジュラス | エルパライソ県母子保健向上支援事業フェーズ2 | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2010年1月26日~2012年3月31日 |
| ネパール | ナワルパラシ郡4行政村における母子健康改善事業 | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2010年11月1日~2013年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 上海医療福祉関係人材養成事業 | 岡山 | 社会福祉法人旭川荘 | 2011年9月13日~2014年3月31日 |
| カンボジア | カンボジア小学校体育科教育 自立的普及に向けた人材育成及び体制構築のための事業 | 岡山 | 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド | 2013年4月1日~2016年9月30日 |
| ホンジュラス | エル・パライソ県南部3市における母と子のプライマリーヘルスケア向上プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2014年8月1日~2016年10月31日 |
| ベトナム | ベトナム医療技術支援(循環器疾患領域) | 岡山 | 国立大学法人岡山大学 | 2016年9月1日~2020年3月31日 |
| カンボジア | カンボジア王国 中学校体育科教育指導書作成支援・普及プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド | 2017年1月13日~2020年9月30日 |

(3)地域提案型

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|---------------------------------|-----|-------------------|------------------------|
| カンボジア | カンボジア元気な学校プロジェクト | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2005年11月1日~2008年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 威海市個別研修県境保全パートナーシップコース | 山口 | 宇部環境国際協力協会 | 2006年2月20日~2008年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 日中療育技術交流事業 | 鳥取 | 鳥取県立総合療育センター | 2006年10月16日~2009年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 寧夏回族自治区における汚泥総合利用技術の確立 | 島根 | 島根県 | 2007年8月20日~2010年3月31日 |
| カンボジア | カンボジアにおける小学校教員の授業能力の向上 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2008年10月1日~2011年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 安順市における環境保全管理研修 | 山口 | 宇部環境国際協力協会 | 2009年8月18日~2012年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 中国寧夏回族自治区農村部等での汚水処理・汚泥・家畜糞尿有効活用 | 島根 | 島根県 | 2010年6月21日~2013年2月28日 |

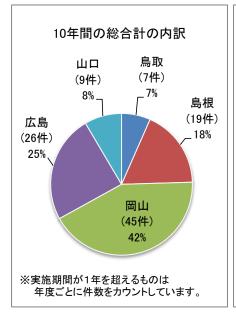
| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|--------|--|-----|----------------------|------------------------|
| モンゴル | モンゴル中央県・中央病院における妊産婦の健康管理向上プロジェクト~ 妊娠高血圧症候群の「予防」「発見」「治療」の技術移転~ | 鳥取 | 鳥取県立中央病院 | 2010年5月28日~2013年2月28日 |
| カンボジア | タケオ州における授業研究による教員の授業能力の向上 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2011年5月19日~2014年3月17日 |
| ベトナム | 医療技術支援(循環器疾患領域) | | 岡山大学病院心臓血管外科、 岡山市 | 2011年11月1日~2014年3月24日 |
| インドネシア | ブンカリス県における環境改善協力 | 山口 | 宇部環境国際協力協会 | 2012年11月19日~2015年3月23日 |
| ブータン | ブータン王国における手すき紙の産業振興 | 島根 | 石州和紙協同組合 | 2013年8月20日~2016年3月31日 |

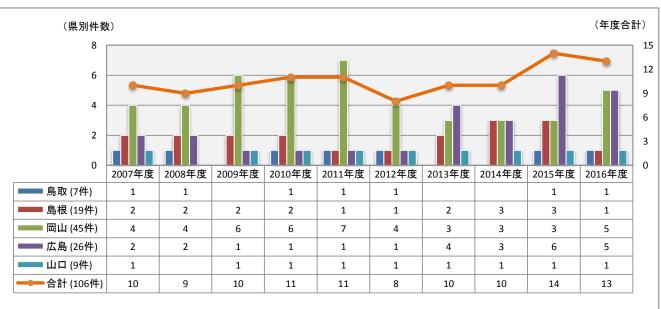
(4)地域経済活性化特別枠

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|---|-----|-------------------|------------------------|
| 中華人民共和国 | 中国·寧夏回族自治区における水環境改善のための流域管理 計画の構築 | 島根 | 島根県 | 2013年8月7日~2016年3月31日 |
| フィリピン | フィリピン・ミンダナオのバンサモロ自治政府人材育成事業 ~広島による平和構築の支援~ | 広島 | 国立大学法人広島大学 | 2014年1月24日~2016年3月31日 |
| カンボジア | カンボジアにおける持続可能な社会構築のための教育改善 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2014年3月17日~2016年9月30日 |
| モルディブ | IT農業イノベーションによる新産業の創出 | 広島 | 有限会社上野園芸 | 2014年3月20日~2016年12月31日 |
| ブラジル | サンパウロ州小学校教員の環境教育指導力向上事業 | 島根 | 公益財団法人 しまね国際センター | 2014年8月21日~2017年2月28日 |

(5)地域活性化特別枠

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|--------|---|-----|-------------------|------------------------|
| フィリピン | タルラック州カパス町における高齢者介護予防の意識向上事業 | 岡山 | 社会福祉法人 ももたろう会 | 2015年3月23日~2017年3月31日 |
| フィリピン | フィリピン・ミンダナオのバンサモロ自治政府人材育成強化事業 ~平和構築支援を通じたグローバル・ヒロシマの形成~ | 広島 | 国立大学法人 広島大学 | 2015年12月2日~2018年11月30日 |
| インドネシア | ボゴール市における一般廃棄物処理改善事業 | 広島 | ひろしま環境ビジネス推進協議会 | 2016年1月18日~2018年3月31日 |
| インドネシア | 典型的な熱帯泥炭地ブンカリス地区における水道水質の改善 ~宇部方式の支援による環境基本計画に基づいて~ | 山口 | 宇部環境国際協力協会 | 2016年3月30日~2019年2月28日 |
| カンボジア | カンボジアにおける持続可能な社会構築のための社会科カリ キュラム・教科書開発支援 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2016年3月31日~2020年3月30日 |





4.民間連携事業実績

JICAは、中小企業の優れた製品や技術を途上国の開発に活用することで、途上国の開発課題の解決と、日本の国内経済の活性化を目指しています。途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れたマッチングを行ないます。

中小企業が持つ優れた技術と商材、事業アイデアを途上国の社会経済開発に活かすため、当該国への進出に向けた調査をサポートする「基礎調査」、製品・技術を途上国の開発に活用する可能性を検討することを目的とした「案件化調査」、途上国の社会経済の課題解決に有効に活用し得る製品・技術を、当該国での実証活動を通じ、その普及方法を検討する「普及・実証事業」など、中小企業の海外展開の準備段階に応じ、多数の支援メニューを取り揃えています。

※一部中小企業に限定されない本邦登記法人を対象としたメニューがあります



(1)基礎調査

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|-------------|--|-----|-----------|-------------------|
| ペルー | 日本の天然資源を活用した水質浄化事業調査 | 島根 | 株式会社ネオナイト | 2013年12月~2014年10月 |
| 1~~ / / / — | 「ヤンゴン・マンダレー・ムセ」幹線間における高品質な両荷物流事業 実現に向けた事業基礎調査 | 広島 | 株式会社エムケー | 2016年6月~2017年3月 |

(2)案件化調査

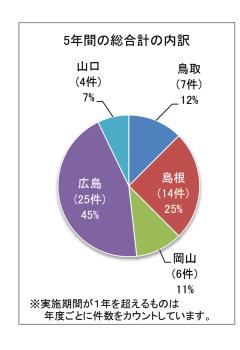
| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|--|-----|-----------------|-------------------|
| インドネシア | 防災・環境保全及び環境再生技術の展開・普及可能性調査 | 山口 | 多機能フィルター株式会社 | 2012年10月~2013年2月 |
| ソロモン諸島等 | ソロモン諸島及びその他太平洋諸島における環境配慮型トイレ導入 調査 | 鳥取 | 大成工業株式会社 | 2012年12月~2013年3月 |
| フィリピン | 地域分散型バイオエタノール製造システム普及案件化調査 | 島根 | 株式会社IBコンサルタント | 2013年8月~2014年3月 |
| インドネシア | 産業インフラ設備検査技術改善・向上を目的としたODA案件化調査 | 広島 | 中外テクノス株式会社 | 2013年9月~2014年3月 |
| ベトナム | 医療の質を高める地域医療情報ネットワークシステム案件化調査 | 島根 | 株式会社テクノプロジェクト | 2013年10月~2014年3月 |
| ミャンマー | イラワジ川流域における低吃水軽量台船を活用した農産物及び関連 資材輸送システムの案件化調査 | 広島 | SAマリン有限会社 | 2013年10月~2014年3月 |
| タンザニア | もみ殻を原料とした固形燃料製造装置の導入案件化調査 | 広島 | 株式会社トロムソ | 2013年11月~2014年3月 |
| ラオス | ラオス国における効率的な炭製造方法の普及に関する案件化調査 | 島根 | 有限会社山本粉炭工業 | 2014年10月~2015年9月 |
| インド | 高濃度酸素水供給装置によるダム湖の水源機能再生案件化調査 | 島根 | 松江土建株式会社 | 2015年5月~2016年5月 |
| ベトナム | 軟弱地盤地域におけるTNF工法(地盤改良型直接基礎構造)適応の 案件化調査 | 広島 | 株式会社タケウチ建設 | 2015年6月~2016年7月 |
| インドネシア | 水道インフラ管理システムの高度化を通じた水道運営改善案件化調 査 | 広島 | 株式会社パイプデザイン | 2015年9月~2016年7月 |
| インド | コチ市の廃棄物処分場におけるコンポスト製造高速化技術導入案件 化調査 | 鳥取 | 三光株式会社 | 2015年9月~2016年9月 |
| フィリピン | ウニの陸上完全養殖・加エシステムの事業展開に関する案件化調査 | 島根 | 株式会社貝援隊 | 2015年10月~2016年5月 |
| スーダン | 小規模組合方式によるタマネギ乾燥加工技術導入を通じた小農生産 者組合の収入向上案件化調査 | 岡山 | 大紀産業株式会社 | 2015年10月~2016年8月 |
| メキシコ | 重化学工業分野の省エネに関する案件化調査 | 広島 | ADAPTEX株式会社 | 2015年11月~2016年7月 |
| スリランカ | カキ殻を活用した自己処理型水洗式バイオトイレの導入に関する案 件化調査 | 広島 | 永和国土環境株式会社 | 2016年5月~2017年3月 |
| フィリピン | 廃棄物固形化燃料(RPF)の導入のための案件化調査 | 広島 | 株式会社オガワエコノス | 2016年5月~2017年5月 |
| インド | インド国における環境配慮型トイレ普及案件化調査 | 鳥取 | 大成工業株式会社 | 2016年6月~2017年8月 |
| ベトナム | 都市生活ごみを含む有機系廃棄物の資源化による環境改善に関する案件化調査 | 岡山 | CANホールディングス株式会社 | 2016年7月~2017年6月 |
| マレーシア | 使用済み紙おむつリサイクルシステム案件化調査 | 鳥取 | 株式会社スーパー・フェイズ | 2016年11月~2017年9月 |
| ミャンマー | イ草の栽培および加工・製造技術の導入に係る案件化調査 | 岡山 | 株式会社大島屋 | 2016年11月~2017年12月 |

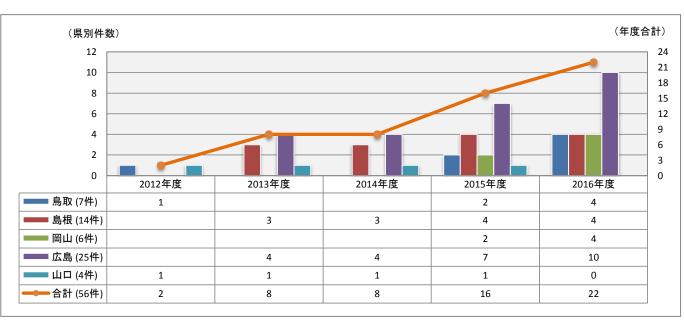
(3)普及•実証事業

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|----------|-------------------------------------|-----|---------------|------------------|
| インドネシア | 防災・環境保全及び環境再生技術の普及・実証事業 | 中口 | 多機能フィルター株式会社 | 2013年9月~2016年2月 |
| 南アフリカ共和国 | 持続的廃棄物管理に向けた廃プラスチック燃化技術の普及・実証事 業 | 広島 | 株式会社CFP | 2014年3月~2016年7月 |
| タンザニア | もみ殻を原料とした固形燃料製造装置の普及・実証事業 | 広島 | 株式会社トロムソ | 2014年9月~2017年1月 |
| インドネシア | 産業インフラ設備検査技術改善・向上の普及・実証事業 | 広島 | 中外テクノス株式会社 | 2015年1月~2017年5月 |
| ミャンマー | イラワジ川流域における低吃水軽量台船の普及・実証事業 | 広島 | SAマリン有限会社 | 2015年2月~2016年9月 |
| ハトナル | 医療の質を高める地域医療情報ネットワークシステム普及・実証事 業 | 島根 | 株式会社テクノプロジェクト | 2015年2月~2016年9月 |
| モロッコ | 乾燥地節水型農業技術普及·実証事業 | 鳥取 | 株式会社鳥取再資源化研究所 | 2015年6月~2017年11月 |
| ペルー | ペルー国におけるネオナイト工法を活用した水質浄化普及実証事業 | 島根 | 株式会社ネオナイト | 2016年10月~2018年5月 |

(4)途上国の課題解決型ビジネス(SDGsビジネス)調査 (旧:BOPビジネス連携促進)

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|----------------------------|-----|---------------|-----------------|
| バングラデシュ | ソフトシェルクラブ生産による住民生計向上事業準備調査 | 岡山 | 玉野を元気にするぞ株式会社 | 2015年5月~2017年3月 |





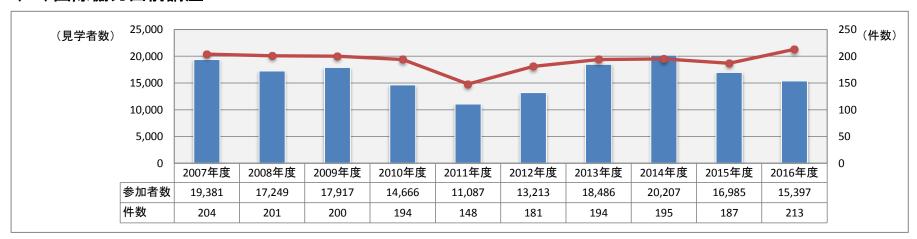
5. 開発教育支援•市民参加協力推進事業実績

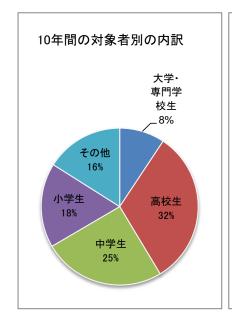
開発教育支援事業では、「世界をもっと知りたい!」「私にも出来る国際協力って?」「途上国ってどんなところ?」など、児童・生徒や教育現場で働く人に世界の問題や国際協力について知り、考えるためのプログラムを多数用意。まずは自分の身の回りから、世界とのつながりを感じてみましょう。

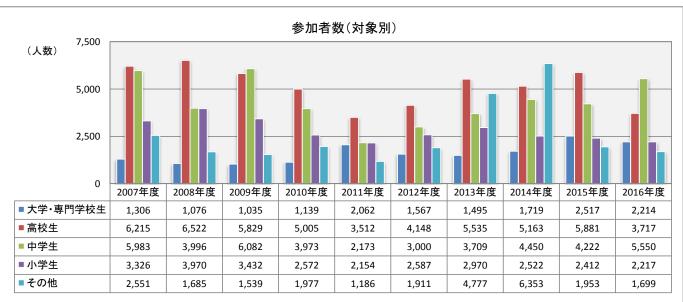
- ■国際協力出前講座
- ●JICA中国施設訪問「国際理解教室」
- ●研修員の学校訪問
- ●高校生国際協力体験プログラム
- ●教師海外研修
- ●国際教育研修会
- ●中学生・高校生国際協力エッセイコンテスト
- ●グローバル教育コンクールなど

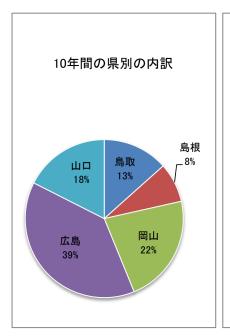


(1)国際協力出前講座







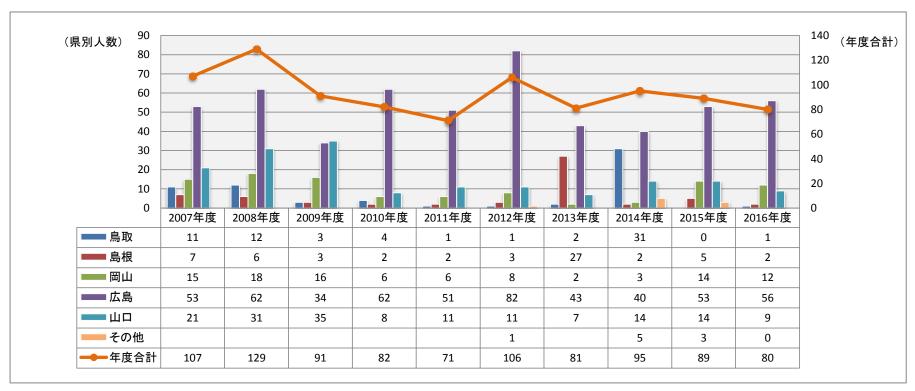




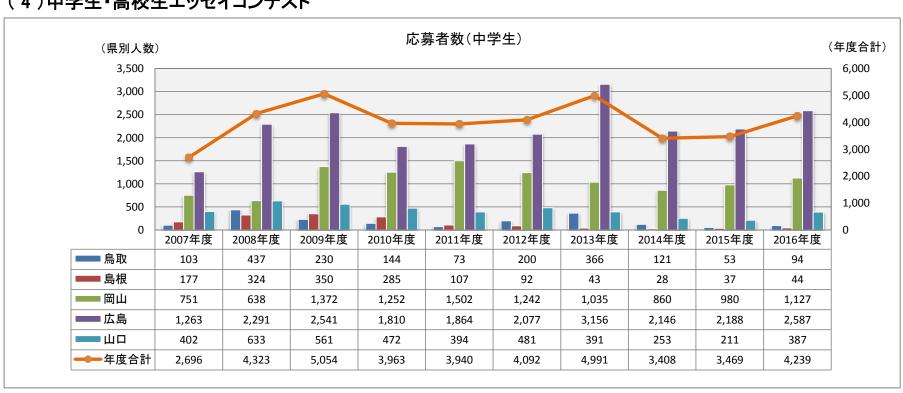
(2)JICA中国施設訪問



(3)国際教育研修会



(4)中学生・高校生エッセイコンテスト





2016年度 研修員受入実績

合計 565名

(1)課題別研修

| NO | コース名 | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 主な実施機関 | 研修委託先 |
|----|------------------------------------|-----|---|--|---|----------------|
| | 漁業者組織を核とした地域水産業の持 続的発展に寄与する水産政策 | 8 | アンゴラ(2)、カンボジア、ガボン、パプ アニューギニア(2)、セネガル、ベトナム | 2016年3月30日~ 2016年6月14日 | 水産大学校 | 水産大学校 |
| 2 | ガスタービン・石炭火力発電のメンテナ ンス技術向上 (A) | 10 | バングラデシュ(2)、キューバ、エジプト (4)、モザンビーク、パキスタン、タンザ ニア | 2016年5月9日~ 2016年6月29日 海外電力調査会、 (株)パワー・エンジニアリング・アンド・ トレーニンサービス | | 海外電力調査会 |
| 3 | 中小企業振興政策(C) | | アルバニア、ジョージア、マケドニア旧 ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モン テネグロ(2) | 2016年5月17日~ 2016年6月24日 | 県立広島大学、広島県 | (公財)ひろしま国際センター |
| 4 | 都市上水道維持管理(給·配水)(B) | 8 | アゼルバイジャン、マラウイ、モザン ビーク、ネパール、ルワンダ、スリラン カ、タジキスタン、タンザニア | 2016年6月28日~ 2016年8月10日 | 広島市水道局 | 広島市水道局 |
| 5 | 平和教育-相互理解の促進をとおして- | 6 | ウガンダ(2)、スーダン(2)、ブルンジ(2) | 2016年7月3日~ 2016年8月7日 | 広島大学 | (公財)ひろしま国際センター |
| 6 | 官民連携による地域観光マーケティン グ(B) | 9 | イラン、エチオピア、サモア、ザンビア、ジン バブエ(2)、ドミニカ共和国、パラオ、パレス チナ | 2016年7月7日~ 2016年8月20日 | 山口大学 | (公財)ひろしま国際センター |
| 7 | 省エネルギー政策立案(C) | | アルゼンチン(2)、コロンビア(3)、エルサ ルバドル、パナマ、ペルー、アンゴラ、ド ミニカ共和国 | 2016年7月12日~ 2016年8月20日 | 広島大学 | (公財)ひろしま国際センター |
| 8 | 乾燥地における持続的農業のための 土地・水資源の適正管理 | 11 | アフガニスタン、ブルキナファソ、イラク (2)、ニジェール、パレスチナ、ソマリア (2)、南スーダン(2)、スーダン | 2016年7月25日~ 2016年11月9日 | 鳥取大学 | 鳥取大学 |
| 9 | サブサハラ・アフリカ・初等理数科教授 法の改善と学力評価法 | 14 | アンゴラ、エチオピア(3)、ガーナ(2)、ザ ンビア(4)、ナミビア(2)、南アフリカ共和 国(2) | 2016年8月28日~ 2016年10月29日 | 岡山大学大学院教育学研究科 | 岡山大学 |
| 10 | 排水処理技術 | 9 | アルゼンチン、コロンビア(2)、コスタリカ (2)、ペルー(2)、ベネズエラ(2) | 2016年8月29日~ 2016年10月29日 | 東広島市 | (公財)ひろしま国際センター |
| 11 | 授業研究による教育の質的向上(A) | 12 | バングラデシュ(5)、カンボジア(2)、ラオス(2)、ミャンマー(3) | 2016年8月31日~ 2016年9月24日 | 広島大学大学院国際協力研究科 | 広島大学 |
| 12 | ガスタービン・石炭火力発電のメンテナ ンス技術向上(B) | 12 | バングラデシュ(4)、エジプト(4)、モンゴ ル、ミャンマー、南アフリカ、ベトナム | 2016年8月24日~ 2016年10月21日 | 海外電力調査会、 (株)パワー・エンジニアリング・アンド・ トレーニンサービス | 海外電力調査会 |
| 13 | 海上保安政策プログラム | 5 | インドネシア、フィリピン(2)、マレーシア (2) | 2016年9月27日~ 2017年9月16日 | 海上保安庁及び政策研究大学院大 学 | JICA直営 |
| 14 | 中等教育課程における数学教育の質 の向上 | 16 | コスタリカ、エルサルバドル(4)、グアテマラ(2)、ホンジュラス(4)、ニカラグア(2)、パナマ、パラグアイ、ウルグアイ | 2016年11月1日~ 2016年11月26日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 15 | 紛争影響国におけるガバナンス能力強 化 | 6 | アフガニスタン、フィリピン(2)、スーダ ン(2)、ギニアビサウ | 2016年10月18日~ 2016年11月5日 | | (公財)ひろしま国際センター |
| 16 | 教育政策策定及び効果の分析に係る能力 開発 | 12 | ブルキナファソ(2)、カンボジア(2)、ガーナ(2)、ミャンマー(2)、ネパール、ルワンダ、バヌアツ、ザンビア | 2016年10月18日~ 2016年11月13日 | 広島大学CICE | 広島大学 |
| 17 | 道路維持管理(D) | 15 | ブラジル、ブルキナファソ、ブルンジ(2)、エチオピア(2)、リベリア(3)、マラウイ(1)、モザンビーク、ルワンダ(2)、ウガンダ、イラク | 2016年10月30日~ 2016年12月10日 | 国交省中国地方整備局、 広島県、阪神高速道路(株)等 | (公財)ひろしま国際センター |
| 18 | 都市公共交通システムの共通化によ るASEAN地域の連結性強化 | 12 | カンボジア、インドネシア(6)、マレーシア(2)、タイ、ミャンマー(2) | 2016年11月27日~ 2016年12月17日 | 広島大学 | (公財)ひろしま国際センター |
| 19 | アフリカ地域(英語圏)INSET運営管理 | 10 | エチオピア(2)、ガーナ、ケニア(2)、 マラウィ(2)、タンザニア、ウガンダ(2) | 2016年11月18日~ 2016年12月17日 | 広島大学 | (公財)ひろしま国際センター |
| | アフリカ地域 教師教育 (基礎教育分野) | 11 | ベナン(3)、ブルキナファソ(3)、コートジ ボワール、ジブチ(2)、マダガスカル(2) | 2017年1月19日~ 2017年2月23日 | 広島大学 | (公財)ひろしま国際センター |
| 21 | 中小企業振興政策(D) | 11 | アルゼンチン、チリ、キューバ、エクアドル、メキシコ、ニカラグア、パナマ、パラグアイ、ペルー、ブラジル(2) | 2017年1月17日~ 2017年2月25日 | 県立広島大学、広島県他 | (公財)ひろしま国際センター |
| | 課題別研修 小計 | 213 | | | | |

(2)国別研修

| NO | コース名 | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 主な実施機関 | 研修委託先 |
|----|------------------------------|----|---------|----------------------------|---------------------------|--------|
| 1 | 管理者向けCCPP研修 | 1 | ウズベキスタン | 2016年4月4日~ 2016年4月15日 | アジア共同設計/日本工営/中国電力 /PET | PET |
| 2 | メソカープファイバーからのキシロオリ ゴ糖製造検討 | 1 | マレーシア | 2016年4月17日~ 2016年10月15日 | 産業技術総合研究所 | JICA直営 |
| 3 | 地方行政 | 21 | バングラデシュ | 2016年5月15日~ 2016年5月27日 | 山口大学 | 山口大学 |
| | 中堅幹部等による海上保安教育機関 実務研修 | 5 | マレーシア | 2016年5月29日~ 2016年6月9日 | 海上保安庁、海上保安大学校、海上 保安学校 | JICA直営 |

| NO | コース名 | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 主な実施機関 | 研修委託先 |
|----|---|-----|---------|-----------------------------|--|------------------------------------|
| 5 | 初等教育算数能力向上に資する効果 的取り組み | 11 | セネガル | 2016年6月5日~ 2016年6月25日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 6 | 露地栽培結合型アクアポニックスの開 発SATREPS短期研修 | 5 | メキシコ | 2016年7月11日~ 2016年8月27日 | SATREPS | 鳥取大学 |
| 7 | 水熱前処理によるグルコース製造技術 の検討 | 1 | マレーシア | 2016年7月19日~ 2016年9月16日 | 産業技術総合研究所 | JICA直営 |
| 8 | 持続的農業技術研究開発計画3 普及政策 | 3 | 中国 | 2016年9月5日~ 2016年9月16日 | 学習院女子大学、放送大学鳥取学習 センター | JICA直営 |
| 9 | 2016短期研修岡山大学救急科 | 2 | ミャンマー | 2016年10月2日~ 2016年12月17日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 10 | 工科教育·研究改善 A | 2 | ミャンマー | 2016年9月26日~ 2016年11月5日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 11 | 教員養成機関におけるカリキュラム開 発 | 12 | マラウイ | 2016年9月18日~ 2016年10月8日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 12 | 教員養成課程と附属学校の連携によ る理数科PCKの促進 | 10 | ザンビア | 2016年10月2日~ 2016年11月1日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 13 | 乾燥冷害地域におけるヤトロファ・バイ オエネルギー生産(SATREPS) | 2 | ボツワナ | 2016年9月21日~ 2016年10月26日 | SATREPS | 鳥取大学 |
| 14 | 音響工学を通した「ものつくり」機械工 学イノベーション研修 | 1 | ケニア | 2016年9月25日~ 2016年12月22日 | 鳥取大学 | JICA直営 |
| 15 | 自動車製造 | 3 | メキシコ | 2016年9月28日~ 2016年10月25日 | マツダ(株) | マツダ(株) |
| 16 | 機電系エンジニアリングデザイン教育 コース | 16 | ベトナム | 2016年10月16日~ 2016年10月26日 | 宇部工業高等専門学校 松江工業高等専門学校 | JICA直営 |
| 17 | イノベーションに向けた微生物学・分子 生物学 | 1 | ケニア | 2016年10月2日~ 2016年12月10日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 18 | イノベーションに向けた植物バイオテク ノロジー | 1 | ケニア | 2016年10月2日~ 2016年12月10日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 19 | 制御盤および配電盤の設計と製作 | 3 | カンボジア | 2016年10月10日~ 2016年11月12日 | (独)高齢·障害·求職者雇用支援機 構 | 中国職業能力開発大学校 |
| 20 | 日本のプロセス産業における省エネ制 度と省エネ技術 | 5 | メキシコ | 2016年10月19日~ 2016年11月12日 | ADAPTEX | ADAPTEX |
| 21 | 化学系エンジニアリングデザイン教育 コース | 6 | ベトナム | 2016年11月13日~ 2016年11月23日 | 宇部工業高等専門学校 米子工業高等専門学校 | JICA直営 |
| 22 | PEACE2016短期FU研修·岡山大学 | 1 | アフガニスタン | 2016年11月27日~ 2016年12月23日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 23 | PEACE2016短期FU研修·島根大学 | 1 | アフガニスタン | 2017年1月10日~ 2017年3月11日 | 島根大学 | 島根大学 |
| 24 | コミュニティ開発を通じた生計向上と信頼醸成 | 12 | コソボ | 2017年1月25日~ 2017年2月18日 | 広島大学、公益財団法人徳島経済研 究所、いわき市役所他 | (公財)ひろしま国際センター |
| 25 | ウイルス分離および血清学調査のた めの研修 | 2 | インドネシア | 2016年12月4日~ 2016年12月17日 | 山口大学共同獣医学 | 山口大学 |
| 26 | 講師候補向けCCPP研修 | 8 | ウズベキスタン | 2017年1月30日~ 2017年3月3日 | アジア共同設計、日本工営、中国電力、(株)パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス | (株)パワー・エンジニアリング・アンド・ト レーニングサービス |
| 27 | MMEA教育機関職員等による海上保 安教育機関実務研修 | 5 | マレーシア | 2017年2月5日~ 2017年2月11日 | 海上保安庁、海上保安大学校、海上 保安学校 | JICA直営 |
| 28 | 管理者向けCCPP研修 | 1 | ウズベキスタン | 2017年2月7日~ 2017年2月17日 | アジア共同設計、日本工営、中国電力、(株)パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス | (株)パワー・エンジニアリング・アンド・ト レーニングサービス |
| 29 | 産学官連携推進によるイノベーション 創出システムの構築 | 3 | メキシコ | 2017年3月6日~ 2017年12月5日 | 広島大学 | 広島大学 |
| | 国別研修 小計 | 145 | | | | |

(3)青年研修

| NO | コース名 | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 主な実施機関 | 研修委託先 |
|----|-----------------------|----|--|-----------------------------|------------------------------|------------------|
| 1 | 初中等理数科教育コース | 18 | アフガニスタン | 2016年10月16日~ 2016年11月2日 | 島根県地域国際交流協会連合会 | 島根県地域国際交流協会連合会 |
| 2 | アフリカ(英語圏) 初中等理数科教育コース | 12 | アンゴラ、エチオピア(2)、リベリア、マラウィ、モザンビーク、ナイジェリア、タンザニア(3)、ザンビア(2) | 2016年11月15日~ 2016年12月2日 | 海士町 | 海士町 |
| 3 | 都市環境管理コース | 13 | マレーシア | 2016年11月28日~ 2016年12月15日 | 宇部環境国際協力協会 | 宇部環境国際協力協会 |
| 4 | 地方行政コース | | カザフスタン(5)、キルギス(5)、タジキス タン(5)、ウズベキスタン | 2016年10月28日~ 2016年11月16日 | 山口大学 | 山口大学 |
| 5 | 地域における中小企業振興コース | 13 | タイ | 2017年1月22日~ 2017年2月9日 | 広島経済大学、中国経済産業局、広 島県農林水産局他 | (公財)ひろしま国際センター |
| 6 | 防災コース | 17 | スリランカ | 2017年1月30日~ 2017年2月17日 | JOCA ひろしまNPOセンター | JOCA ひろしまNPOセンター |
| | 青年研修 小計 | 89 | | | | |

(4)長期研修

| NO | コース名 | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 主な実施機関 | 研修委託先 |
|----|--|----|--------------------------------------|---------------------------|------------------------------|-------|
| | 2013·農·工·社·広島大学大学院国際 協力研究科 | 4 | アフガニスタン | 2013年9月25日~ 2016年9月30日 | 広島大学大学院国際協力研究科農 学・エ学・社会科学 | |
| 2 | 園別研修(長期)PEACE 2013・社・山口大学経済学研究科 | 4 | アフガニスタン | 2013年9月26日~ 2016年9月30日 | 山口大学経済学研究科 | |
| | PEACE·2014·農工社·広島大学国際協力研究科 | 3 | アフガニスタン | 2014年9月24日~ 2017年9月30日 | 広島大学 | |
| 4 | PEACE・農・広島大学生物圏科学研究 科(第3バッチ博士課程) | 1 | アフガニスタン | 2014年4月9日~ 2017年3月31日 | 広島大学 | |
| 5 | 岡山大学自然科学研究科・博士課程 (ミャンマー) | 2 | ミャンマー | 2014年4月6日~ 2017年3月31日 | 岡山大学 | |
| 6 | ABE2014・第1バッチ・鳥取大学 | 3 | エチオピア、スーダン、タンザニア | 2014年9月15日~ 2017年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 7 | ABE2014・第1バッチ・岡山大学 | 2 | ケニア | 2014年9月15日~ 2017年9月30日 | 岡山大学 | |
| 8 | ABE2014・第1バッチ・山口大学 | 1 | ケニア | 2014年9月7日~ 2017年9月30日 | 山口大学経済学研究科 | |
| 9 | ABE2014・第1バッチ・広島大学 | 3 | ケニア、モザンビーク、南アフリカ | 2014年9月15日~ 2017年9月30日 | 広島大学 | |
| 10 | ABE2014・第1バッチ・島根大学 | 3 | ケニア、タンザニア(2) | 2014年9月15日~ 2017年9月30日 | 島根大学 | |
| | PEACE·2014·社会科学·山口大学経 済学研究科 | 1 | アフガニスタン | 2014年9月10日~ 2017年9月30日 | 山口大学経済学研究科 | |
| 12 | PEACE·2014·農学·島根大学生物資源科学研究科 | 2 | アフガニスタン | 2014年9月24日~ 2017年9月30日 | 島根大学生物資源科学研究科 | |
| 13 | 岡山大学自然科学研究科・博士課程 (ミャンマー) | 3 | ミャンマー | 2014年9月25日~ 2017年9月30日 | 岡山大学 | |
| 14 | 教育行政 | 3 | ルワンダ | 2015年3月1日~ 2017年3月31日 | 広島大学大学院国際協力研究科 | |
| 15 | 岡山大学大学院自然科学研究科・博 士課程(ミャンマー) | 3 | ミャンマー | 2015年3月23日~ 2018年3月31日 | 岡山大学 | |
| 16 | 工学系ものづくり研究 | 1 | ケニア | 2015年3月29日~ 2018年3月31日 | 鳥取大学 | |
| 17 | 「医科大学教員」岡山大学医歯学総合研究科(細胞生理学) | 1 | ミャンマー | 2015年4月6日~ 2019年3月31日 | 岡山大学 | |
| 18 | 「医科大学教員」岡山大学医歯学総合研究科(薬理学) | 1 | ミャンマー | 2015年4月6日~ 2019年3月31日 | 岡山大学 | |
| 19 | PEACE・農・広島大学生物圏科学研究 科(第4バッチ博士過程) | 3 | アフガニスタン | 2015年4月15日~ 2018年3月31日 | 広島大学大学院国際協力研究科 | |
| 20 | ABE2015・第2バッチ・山口大学 | 1 | タンザニア | 2015年9月6日~ 2018年9月30日 | 山口大学 | |
| 21 | ABE2015・第2バッチ・島根大学 | 4 | モザンビーク、ナイジェリア、タンザニア (2) | 2015年9月6日~ 2018年9月30日 | 島根大学 | |
| | PEACE·2015·農·島根大学生物資源 科学研究科 | 4 | アフガニスタン | 2015年9月23日~ 2018年9月30日 | 島根大学 | |
| | PEACE·2015·社会科学·山口大学経 済学研究科 | 2 | アフガニスタン | 2015年9月23日~ 2017年9月30日 | 山口大学 | |
| 24 | ABE2015・第2バッチ・広島大学 | 4 | コートジボワール、アルジェリア、エチ オピア、マラウイ、南アフリカ | 2015年9月6日~ 2018年9月30日 | 広島大学 | |
| 25 | ABE2015・第2バッチ・鳥取大学 | 3 | ケニア、ナイジェリア、スーダン | 2015年9月6日~ 2018年9月30日 | 鳥取大学 | |
| | PEACE・2015・農工社 広島大学国際協力研究科 (第5バッチ修士課程) | 8 | アフガニスタン | 2015年9月23日~ 2018年9月30日 | 広島大学 | |
| 27 | 教育行政 | 5 | ルワンダ | 2016年3月26日~ 2018年3月31日 | 広島大学 | |
| 28 | 農業セクター中核人材育成 岡山大学(修士課程) | 2 | ミャンマー | 2016年3月27日~ 2018年3月31日 | 岡山大学 | |
| 29 | 農業セクター中核人材育成 島根大学(修士課程) | 3 | ミャンマー | 2016年3月27日~ 2018年3月31日 | 島根大学 | |
| 30 | JKUAT/PAU・植物病理学/動物栄養 学・岡山大学(博士課程) | 2 | ケニア | 2016年3月27日~ 2019年3月31日 | 岡山大学 | |
| 31 | ABE2016・第3バッチ・岡山大学 | 1 | ウガンダ | 2016年9月3日~ 2019年9月30日 | 岡山大学 | |
| 32 | ABE2016・第3バッチ・島根大学 | 3 | ナイジェリア、南アフリカ(2) | 2016年9月3日~ 2019年9月30日 | 島根大学 | |
| 33 | ABE2016・第3バッチ・山口大学 | 2 | コンゴ、南アフリカ | 2016年9月3日~ 2019年9月30日 | 山口大学 | |
| | 2016·農·島根大学生物資源科学研究 科 | 4 | アフガニスタン | 2016年9月19日~ 2019年9月30日 | 島根大学 | |

| NO | コース名 | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 主な実施機関 | 研修委託先 |
|----|-------------------------------|-----|--------------------|---------------------------|--------|-------|
| 35 | 2016·社·山口大学経済学研究科 | 2 | アフガニスタン | 2016年9月19日~ 2019年3月31日 | 山口大学 | |
| 36 | ABE2016・第3バッチ・鳥取大学 | 2 | モザンビーク、ジンバブエ | 2016年9月3日~ 2019年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 37 | ABE2016・第3バッチ・広島大学 | 3 | ブルキナファソ、セネガル、南アフリカ | 2016年9月3日~ 2019年9月30日 | 広島大学 | |
| 38 | 2016·農工社·広島大学国際協力研究 科 | 4 | アフガニスタン | 2016年9月19日~ 2019年3月31日 | 広島大学 | |
| 39 | 露地栽培結合型アクアポニックスの開発SATREPS長期研修 | 1 | メキシコ | 2016年9月28日~ 2019年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 40 | 植物科学/作物開花制御学 | 1 | ケニア | 2016年10月2日~ 2019年9月30日 | 岡山大学 | |
| 41 | 機械工学における熱流体研究 | 1 | ケニア | 2016年10月2日~ 2019年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 42 | 山口大学博士課程(土木工学) | 1 | 東ティモール | 2017年3月22日~ 2020年9月30日 | 山口大学 | |
| 43 | 山口大学修士課程(土木工学) | 1 | 東ティモール | 2017年3月22日~ 2020年9月30日 | 山口大学 | |
| 44 | 教育行政 | 4 | ルワンダ | 2017年3月26日~ 2019年3月31日 | 広島大学 | |
| 45 | C-BEST「産業人材育成事業」 | 1 | インドネシア | 2017年3月26日~ 2019年3月31日 | 広島大学 | |
| | 長期研修 小計 | 113 | | | | |

(5)日系研修

| NO | コース名 | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 主な実施機関 | 研修委託先 |
|----|-------------------------------|----|------|----------------------------|--------------------------|----------------|
| 1 | 個別短期:観光果樹園経営および果樹 栽培技術研修 | 1 | ブラジル | 2016年5月15日~ 2016年7月28日 | (有)平田観光農園 | (公財)ひろしま国際センター |
| | 個別長期:日本企業の経営戦略·経営 管理スキルの習得 | 1 | ブラジル | 2016年6月19日~ 2016年12月16日 | 島根県環境生活部文化国際課 | 島根県 |
| | 個別短期:理学療法(作業療法)による 機能回復訓練 | 1 | ブラジル | 2016年10月2日~ 2016年11月26日 | 広島県立障害者リハビリテーションセ ンター | (公財)ひろしま国際センター |
| 4 | 個別短期:日本の防災対策 | 2 | ブラジル | 2016年10月2日~ 2016年11月15日 | 山口大学 | 山口大学 |
| | 日系研修 小計 | 5 | | | | |

2016年度 JICAボランティア新規派遣実績

(1)青年海外協力隊新規派遣実績

長期 合計 44名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|------------|---------|----------|
| | 東ティモール | 理学療法士 |
| | サモア | 数学教育 |
| | ネパール | 土壌肥料 |
| | ザンビア | コミュニティ開発 |
| | ジンバブエ | 青少年活動 |
| | パラグアイ | 家畜飼育 |
| | ザンビア | 理科教育 |
| | ベナン | 幼児教育 |
| 広島 | ウズベキスタン | 観光 |
| 18名 | バヌアツ | 土木 |
| | スリランカ | 環境教育 |
| | ラオス | 助産師 |
| | モンゴル | 幼児教育 |
| | ジャマイカ | 野菜栽培 |
| | ドミニカ共和国 | 木工 |
| | ヨルダン | 日本語教育 |
| | スリランカ | 小学校教育 |
| | ガーナ | 自動車整備 |
| | トンガ | 音楽 |
| 島根 3名 | ラオス | 看護師 |
| , I | ルワンダ | 青少年活動 |

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|------------|---------|------------|
| 鳥取 | キルギス | 青少年活動 |
| 馬取 3名 | ウガンダ | コミュニティ開発 |
| | ジャマイカ | 行政サービス |
| | モザンビーク | PCインストラクター |
| | モンゴル | ソーシャルワーカー |
| | ヨルダン | 環境教育 |
| | ペルー | 写真 |
| | ブータン | 農業機械 |
| 岡山 11名 | ジャマイカ | 家政·生活改善 |
| | エクアドル | 作業療法士 |
| | 東ティモール | 栄養士 |
| | グアテマラ | コミュニティ開発 |
| | ガーナ | PCインストラクター |
| | ベトナム | マーケティング |
| | 中華人民共和国 | 日本語教育 |
| | キルギス | 作業療法士 |
| | グアテマラ | 小学校教育 |
| | ガーナ | 青少年活動 |
| 山口 9名 | ウガンダ | 野球 |
| | カンボジア | 看護師 |
| | インドネシア | 柔道 |
| | ペルー | 高齢者介護 |
| | スーダン | 理学療法士 |

(2)シニア海外ボランティア新規派遣実績

長期 合計 11名 短期 合計 2名

| 12/91 | | |
|--------|--------|----------|
| 県名 | 派遣国 | 職種 |
| 広島 | ブータン | 農産物加工 |
| | ウルグアイ | 保健師 |
| | コスタリカ | 土木 |
| 岡山 | コロンビア | 河川•砂防 |
| Іш) ІІ | フィジー | 小学校教育 |
| | チリ | 日本語教育 |
| 鳥取 | カンボジア | 下水道 |
| 島根 | コロンビア | 養殖 |
| | ペルー | 自動車整備 |
| 山口 | アルゼンチン | コミュニティ開発 |
| | アルゼンチン | 柔道 |

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|--------|----|
| 広島 | トンガ | 珠算 |
| 仏局 | アルゼンチン | 文化 |

(3)日系社会青年ボランティア新規派遣実績

(4)日系社会シニア・ボランティア新規派遣実績

合計 1名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|--------|-----------|
| 鳥取 | ブラジル | 社会学·文化人類学 |
| 広島 | ブラジル | 日系日本語学校教師 |
| 山口 | アルゼンチン | 柔道 |

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|------|----|
| 広島 | ブラジル | 剣道 |

合計 3名

2016年度 市民参加協力事業(連携事業)実績

参加者総数: 43,520 名 実施回数: 16 件

| 県名 | 市町村 | 事業名 | 実施日 | 会場 | 共催 | 後援 |
|-----|------|---|-----------------------------|--|---|---|
| | | おかやまフェアトレードデー! | 5月21日 | 岡山国際交流センター | (一財)岡山県国際交流協会 | 岡山県教育委員会、岡山発国際 貢献推進協議会 |
| 岡山県 | 岡山市 | 岡山アフリカ勉強会 | 4/15、 6/11、 6/20、2/20 | 岡山国際交流センター、他 | (独)日本貿易振興機構 岡山 貿易情報センター、岡山発国際 貢献推進協議会 | |
| | | もんげ一岡山の国際協力! | 12月23日 | ミレンガ | | |
| | | 世界まるごと体験デー | 9/24、2/11 | ひろしま国際プラザ | | 東広島市、東広島市教育委員会 |
| | | クッキング交流会 | 6月11日 | | | |
| | 東広島市 | ねぇ聞いて!わたしのお国自慢 | 7/2、9/17、 11/29 | ひろしま国際プラザ、他 | | |
| | | 酒まつり「みだればやし」 | 10月9日 | 西条駅周辺 | | |
| | | 広島中央サイエンスパーク 施設公開 | 8月9日 | ひろしま国際プラザ | | |
| | | 東広島市生涯学習フェスティバル | 11月5•6日 | 東広島運動公園 | | |
| | 広島市 | サンフレッチェ広島スタジアムイ ベント | 8月6日 | エディオンスタジアム広島 | (株)サンフレッチェ広島 | |
| 広島 | | 平成28年度地域国際化ステップ アップセミナー in HIROSHIMA | 9月9日 | サテライトキャンパスひろし ま(広島県民文化センター) | (一財)自治体国際化協会、 | 広島県、広島市、(公財)ひろしま 国際センター、(公財)広島平和 文化センター、なんとかしな きゃ!プロジェクト、(特活)国際 協力NGOセンター |
| 日県 | | 国際交流・協力の日 | 11月20日 | 広島国際会議場、 平和大通り緑地帯 (国際会議場南側)、 平和記念公園 | | 広島県、 広島県教育委員会、 広島県教育委員会、 広島県PTA連合会、 広島県PTA協議会、 広島県高等学校PTA連合会、 広島県私立中学高等学校教育後 援会、 中国放送、 中国放送、 広島テレビ、 広島ホームテレビ、 テレビ新広島、 広島エフエム放送 |
| | | 国際平和デー | 9月17日 | MAZDAZoom-Zoomスタジ アム | (株)広島東洋カープ、 国連訓練調査研究所(UNITAR) | |
| | | JICA研修員と話すHIROSHIMA ピーストーク | 10/1, 10/22, 12/3 | 広島市竹屋公民館、他 | | |
| | | クッキング交流会 | 12月3日 | 広島市二葉公民館 | | |
| 島根県 | 松江市 | 島根から始まるセカイとのつな がり方 | 3月4日 | しいの実シアター | | |

2016年度 JICA中国施設訪問受入実績

訪問者総数: 2,477 名 訪問件数: 51 件

| 県名 | No | 実施日 | 訪問団体 | 訪問者 | 訪問者数 | | |
|-----|--------|--------|------------------|---------------|------|--|--|
| | 1 | 7月26日 | 岡山県立勝山高等学校 | 高校1年生 | 19 | | |
| | 2 | 9月9日 | 安芸太田町立加計中学校 | 中学3年生 | 24 | | |
| 岡山県 | 3 | 9月19日 | 倉敷市国際交流協会 | 小学生と保護者 | 40 | | |
| | 4 | 10月15日 | 岡山県立岡山一宮高等学校 | 高校1·2年生 | 42 | | |
| | 5 | 12月23日 | ラボ国際交流センター | 幼児~大学生 | 45 | | |
| | 岡山県 小計 | | | | | | |
| | 1 | 4月15日 | 福山市立福山中学校 | 中学3年生 | 124 | | |
| | 2 | 4月22日 | 広島県立御調高等学校 | 高校2年生 | 70 | | |
| | 3 | 6月23日 | 広島県立安芸南高等学校 | 高校1年生 | 43 | | |
| | 4 | 7月4日 | 呉港高等学校 | 高校1年生 | 45 | | |
| | 5 | 7月5日 | 三次市立甲奴中学校 | 中学 | 25 | | |
| | 6 | 7月6日 | 尾道市立御調中学校 | 中学3年生 | 77 | | |
| | 7 | 7月8日 | 広島県立黒瀬特別支援学校 | 高等部1年生 | 20 | | |
| | 8 | 7月12日 | 広島県立黒瀬特別支援学校 | 高等部1年生 | 19 | | |
| | 9 | 7月20日 | 井口高等学校 | | 42 | | |
| 広島県 | 10 | 7月25日 | 広島県立広島高等学校 | 高校2年生 | 7 | | |
| 県 | 11 | 8月25日 | 福山市立伊勢丘小学校 | 小学5年生 | 95 | | |
| | 12 | 9月22日 | 障害者活動センターあゆみ | 施設利用者(20~70歳) | 50 | | |
| | 13 | 9月26日 | 呉市立広中央中学校 | 中学1年生 | 181 | | |
| | 14 | 9月27日 | 東広島市立志和中学校 | 中学3年生 | 56 | | |
| | 15 | 10月4日 | 広島県立西条特別支援学校 中学部 | 中学2年生 | 10 | | |
| | 16 | 10月7日 | 五日市高等学校 | 高校2年生 | 20 | | |
| | 17 | 10月21日 | 庄原市立八幡小学校 | 小学1~6年生 | 22 | | |
| | 18 | 10月22日 | 東広島市教育委員会 生涯学習課 | 大学生・一般 | 70 | | |
| | 19 | 10月31日 | 吳市立昭和中学校 | 中学3年生 | 178 | | |
| | 20 | 11月3日 | 障害者活動センターあゆみ | 施設利用者(20~70歳) | 50 | | |

| 県名 | No | 実施日 | 訪問団体 | 訪問者 | 訪問者数 |
|-----|-------|--------|----------------------|------------|-------|
| | 21 | 11月18日 | 東広島市立高屋東小学校 | 小学6年生 | 37 |
| | 22 | 11月21日 | クラーク記念国際高等学校 広島キャンパス | 高校1~3年生 | 23 |
| | 23 | 12月5日 | 武田中学校 | 中学1年生 | 49 |
| | 24 | 12月9日 | 安芸高田市立高宮中学校 | 中学3年生 | 33 |
| | 25 | 1月20日 | 熊野町立熊野第一小学校 | 小学6年生 | 95 |
| | 26 | 3月6日 | 三次市立布野中学校 | 中学1年生 | 10 |
| | 27 | 4月20日 | 近畿大学附属広島中学校東広島校 | 中学3年生 | 126 |
| | 28 | 5月2日 | 三原市立幸崎中学校 | 中学1~3年生 | 66 |
| | 29 | 5月13日 | 広島大学 国際協力研究科 | 大学院生(修士課程) | 12 |
| | 30 | 6月1日 | 広島大学 生物生産学部 | 大学生 | 11 |
| | 31 | 6月21日 | 東広島市立志和中学校 | 中学3年生 | 56 |
| 広島県 | 32 | 6月22日 | 三原市立第一中学校 | 中学3年生 | 39 |
| | 33 | 6月24日 | 世羅西中学校 | 中学3年生 | 30 |
| | 34 | 6月29日 | 具特別支援学校 高等部 | | 31 |
| | 35 | 7月7日 | 三原市立本郷中学校 | 中学3年生 | 91 |
| | 36 | 9月16日 | 安芸高田市立吉田中学校 | 中学1年生 | 98 |
| | 37 | 9月29日 | 広島県三次市立吉舎中学校 | 中学3年生 | 35 |
| | 38 | 9月30日 | 三次市立三和小学校 | 小学5年生 | 17 |
| | 39 | 12月7日 | 東広島市立御薗宇小学校 | 小学2年生 | 18 |
| | 40 | 12月8日 | 株式会社アイエスエフネットケア | 一般 | 10 |
| | 41 | 12月15日 | 東広島市立福富中学校 | 中学1・3年生 | 38 |
| | 42 | 2月1日 | 安芸高田市立八千代中学校 | 中学2年生 | 20 |
| | 43 | 2月2日 | 三原市立大和中学校 | 中学1年生 | 49 |
| | | | 広島県 小計 | | 2,198 |
| 鳥取県 | 1 | 11月6日 | 鳥取県湯梨浜町国際交流協会 | 一般 | 15 |
| | | | 鳥取県小計 | | 15 |
| 島根県 | 1 | 11月12日 | 島根大学 国際協力系サークル EXIM | 大学2~4年生 | 4 |
| | 島根県小計 | | | | 4 |
| 山口県 | 1 | 5月26日 | 福川中学校 | 中学2年生 | 90 |
| | | | 山口県 小計 | | 90 |

2016年度 国際教育研修会

国際教育研修会(第1回)

テーマ:「〇〇を通して考える世界と私」

実施日: 2016年6月26日(日)10:00~16:30

会場: JICA中国国際センター(東広島市・ひろしま国際プラザ内)

参加者: 42名

| 鳥取 | 島根 | 岡山 | 広島 | 日口 | その他 | 合計 |
|----|----|----|----|----|-----|----|
| 0 | 2 | 5 | 31 | 4 | 0 | 42 |

国際教育研修会(第2回)

テーマ: 「教室から世界を知る授業作り」~教師海外研修参加者によるワークショップ~

実施日: 2017年1月28日(土)10:00~16:30

会 場: ひろしま国際センター 交流ホール(広島市)

参加者: 38名

| 鳥取 | 島根 | 岡山 | 広島 | П Н | その他 | 合計 |
|----|----|----|----|--------|-----|----|
| 1 | 0 | 7 | 25 | 5 | 0 | 38 |

2016年度 教師海外研修実績

応募者数: 12 名 派遣教師: 8 名

| 国内事前研修 | 海外研修期間 | 国内事後研修 | 派遣国 | 県名 | 学校名 |
|-----------------------------------|----------------|--------|---------|-----|--------------|
| | | | ラオス(8名) | 広島県 | 広島市立戸坂小学校 |
| | | | | 広島県 | 廿日市市立四季が丘小学校 |
| | 8月8日~ 8月18日 | | | 広島県 | 東広島市立八本松小学校 |
| 6月25日(土)~ 6月26日(日) ※2日日は第1回 | | | | 広島県 | 廿日市市立津田小学校 |
| ※2日目は第1回 国際教育研修会 と併催 | | | | 広島県 | 広島市立日浦中学校 |
| | | | | 広島県 | 盈進中学高等学校 |
| | | | | 山口県 | 山口県立岩国高等学校 |
| | | | | 山口県 | 山口県立大津緑洋高等学校 |

2016年度 教育行政及び教員組織との連携実績

| 県名 | 連携先 | 実施時期 | 主な連携内容 |
|-----|------------------|---------|------------------------------|
| | 鳥取県教育委員会 | | 開発教育支援事業にかかる後援名義習得 |
| 鳥取県 | 鳥取県高等学校国際教育研究協議会 | 7月30日 | 国際理解教育講座への後援協力 |
| | 鳥取県教育委員会高校教育課 | | SGH校(鳥取西高校)運営委員へのJICA職員の就任 |
| 島根県 | 島根県教育委員会 | | 開発教育支援事業にかかる後援名義習得 |
| 齿似木 | 島根県教育委員会高校教育課 | | SGH校(出雲高校)関連講座への講師派遣 |
| | 岡山県教育委員会 | | 開発教育支援事業にかかる後援名義習得 |
| 岡山県 | 岡山県総合教育センター | 8月19日 | 初任者研修課題別研修・国際教育(小・中学校)への講師派遣 |
| | 岡山県総合教育センター | 8月29日 | 初任者研修課題別研修・国際教育(高等学校)への講師派遣 |
| | 広島県教育委員会 | | 開発教育支援事業にかかる後援名義習得 |
| 広島県 | 広島市教育委員会 | | 開発教育支援事業にかかる後援名義習得 |
| | 広島県教育センター | 8月2日-3日 | 専門研修講座「国際教育」 |
| | 広島県国際理解教育研究協議会 | 8月19日 | 国際理解教育研究大会 |
| | 山口県教育委員会 | | 開発教育支援事業にかかる後援名義習得 |
| 山口県 | 山口県教育委員会高校教育課 | | SGH校(宇部高校)運営委員へのJICA職員の就任 |
| | 山口県国際理解教育研究会 | 8月16日 | 山口県国際理解教育研究大会 |

2016年度 高校生国際協力体験プログラム

実施日: 2016年7月30日(土)~7月31日(日) 会 場: ひろしま国際プラザ(JICA中国) 参加グループ: 18グループ 学校数: 18校 参加生徒数: 41名

| | | 参加生 ************************************ | <u>-</u> 徒致: 41名 生徒 |
|---|---------------|---|---------------------------------|
| 県名 | 学校名 | 学年 | 人数 |
| | 清心女子高等学校 | 1 | 3 |
| | 岡山県共生高等学校 | 1,3 | 3 |
| | 岡山県立総社南高等学校 | 1 | 3 |
| 岡山県 | 岡山県立邑久高等学校 | 2 | 2 |
| 岡田来 | 岡山市立岡山後楽館高等学校 | 3,2 | 3 |
| | 岡山県立瀬戸高等学校 | 2 | 1 |
| | 岡山県立勝山高等学校 | 3 | 2 |
| | 岡山学芸館高等学校 | 1 | 1 |
| | 鈴峯女子高等学校 | 1 | 1 |
| 広島県 | 崇徳高等学校 | 1 | 3 |
| //////////////////////////////////// | KTC中央高等学院 | 3,2 | 2 |
| | 広島城北高等学校 | 3 | 1 |
| 鳥取県 | 米子松蔭高等学校 | 2 | 3 |
| 河北木 | 倉吉北高等学校 | 2 | 3 |
| 山口県 | 高水高等学校 | 1 | 3 |
| | 島根県立益田翔陽高等学校 | 3 | 2 |
| 島根県 | 松江市立女子高等学校 | 2 | 2 |
| | 島根県立出雲高等学校 | 2 | 3 |

2016年度 海外視察等に関する支援・便宜供与実績

参加者総数: 183 名 実施回数: 13 件

| 行事名〈団体名〉 | 訪問国 | 海外渡航期間 | 参加者数 | 夫施回数: 13 件 内容 |
|-----------------------------------|-------|---------------|------|--|
| 広島なぎさ高等学校① | パラオ | 7月23日~7月29日 | 16 | JICA在外事務所訪問 現地生徒との交流プログラム JICAボランティア面談 |
| 山口市東南アジア派遣青少年訪問団 | マレーシア | 7月24日~7月29日 | 7 | JICAボランティア活動視察 |
| 広島なぎさ高等学校② | パラオ | 7月30日~8月5日 | 19 | JICA在外事務所訪問 現地生徒との交流プログラム JICAボランティア面談 |
| 倉敷南高等学校 | カンボジア | 8月18日~8月23日 | 12 | JICA在外事務所訪問 JICAボランティア活動視察 |
| 鳥取大学 | ウガンダ | 8月21日~9月8日 | 16 | JICA在外事務所訪問 JICAボランティア活動視察 JICAプロジェクトサイト見学 |
| 福山大学 | フィリピン | 8月28日~9月3日 | 6 | JICA在外事務所訪問 |
| 島根大学 | ベトナム | 10月14日~10月18日 | 2 | ベトナム日本人材協力センター訪問 |
| 福山大学「びんご圏域連携グローバル人材育成事業プログラム」 | タイ | 12月10日~12月17日 | 25 | JICA在外事務所訪問 |
| 広島県平和推進プロジェクト・チーム「グローバル未来塾inひろしま」 | フィリピン | 1月4日~1月10日 | 24 | JICA在外事務所訪問 |
| 広島大学STARTプログラム | ベトナム | 2月22日~3月8日 | 27 | JICA事業概要ブリーフィング JICAプロジェクトサイト視察 |
| 広島修道大学 | ベトナム | 2月26日~3月11日 | 21 | JICA事業概要ブリーフィング |
| 広島中央ロータリークラブ | パラオ | 3月5日~3月9日 | 3 | JICA在外事務所訪問 JICAボランティア面談 |
| 山口大学 | フィリピン | 3月19日~3月22日 | 5 | JICA在外事務所訪問 |

2016年度 職業体験(インターンシップ)受入実績

参加者総数: 7名 実施回数: 4件

| 学校名 | 受入日 | 受入数 |
|-----------------|-----------------------|-----|
| 広島大学工学研究科(博士課程) | 2017年3月6日~2017年3月24日 | 1 |
| 広島県立広島中学校 | 2016年10月4日~2016年10月6日 | 2 |
| 東広島市立松賀中学校 | 2016年1月25日~2016年1月29日 | 2 |
| 東広島市立西条中学校 | 2016年1月30日~2016年2月3日 | 2 |

海外記者派遣実績(2006年度~)

| 年度 | 派遣国 | 派遣期間 | 取材結果 | | | |
|------------------------------------|--|-----------------------------|--|--------------------|------------|----------------------------------|
| 2006年度 | カンボジア フィリピン | 2006年5月25日~ 2006年6月3日 | 「きずなは固く~青年海外協力隊の2女性~」(全4回)日本海新聞掲載 「信本先生のカンボジアメール」日本海新聞連載 ピース・トーク・マラソンin鳥取で取材報告 | | | |
| 2000 1 12 | タイ ベトナム | 2006年10月16日~ 2006年10月24日 | 「山口から東南アジアへ〜国際支援活動を追う〜」(全5回)山口新聞掲載 ピース・トーク・マラソンin山口で取材報告 | | | |
| 2007年度 | ガーナ | 2007年7月30日~ 2007年8月12日 | 「教師海外研修40年〜先生たちのガーナ見聞録〜」(全3回)毎日新聞掲載 | | | |
| 2007-12 | ブルキナファソ タンザニア | 2007年11月26日~ 2007年12月7日 | 「灼熱の地を開く~アフリカ支援の山陰人~」(全5回)山陰中央新報掲載 | | | |
| 2008年度 | ザンビア ブルキナファソ | 2008年5月11日~ 2008年5月24日 | 「アフリカで支える 中国地方の協力隊員」(全5回)中国新聞掲載 | | | |
| 2000年度 | セントビンセント コスタリカ | 2008年12月9日~ 2008年12月18日 | 「夢追い人を訪ねて 青年海外協力隊員に密着」(全5回)新日本海新聞掲載 | | | |
| 2009年度 | 2009年度 ケニア 2009年 | | 「地球は宣言スペシャル『乾きゆく大地~二人の日本人女性が見たケニアの異変~』」(55分)広島ホームテレビ放映 | | | |
| 2011年度 | 2011年度 中国 201 | | 「中国の中の宇部方式 〜貴州省安順市を訪ねて〜」(全4回)宇部日報掲載 | | | |
| 2012年度 | ベトナム | 2012年8月6日~ 2012年8月14日 | 「高床式の村 進む近代化」、「現地を体感 授業に生かす」中国新聞掲載 (教師海外研修同行記事) | | | |
| 2013年度 | | 1. | 3年度 セネガル | - - 2014年2月1日~ | 2014年2月1日~ | 「世界のためにできること」(全2回、約20分)KSB瀬戸内海放送 |
| 2013年及 | 247370 | 2014年2月9日 | 「グローバル人材を求めて JICA中国セネガル調査から」(全3回)中国新聞掲載 | | | |
| 2014年度 | モザンビーク | 2014年11月15日~ | 「アフリカの片隅で ~モザンビークからの報告~」(全3回)山陰中央新報掲載 | | | |
| 2014平度 | | 2014年11月23日 | 「アフリカへ モザンビークの青年海外協力隊」(全3回)中国新聞掲載 「あふれる笑顔 伸び盛り 豊富な資源に投資活発」中国新聞(夕刊)掲載 | | | |
| 2015年度 スリランカ 2015年7月9日~ 2015年7月16日 | | | 「進め!スポーツ元気丸」 「テレビ派」 「あなたの思いが世界を変える」 「スリランカ 野球で復興」 「赤ヘルじゃけん 野球で振興後押し スリランカに派遣へ」 「内戦後の地に平和の球音 カープ野村前監督 スリランカで教室」 「カープ野村前監督指導訪問 スリランカ復興後押し」 | | | |
| 2016年度 | モンゴル | 2016年11月7日~2016 年11月14日 | 「みんなのニュース」(全3回、計約30分) 山陰中央テレビ | | | |

JICAボランティアによる「原爆展」開催実績

「原爆展」は、広島県出身の青年海外協力隊員の自主的な活動によって、2004年に中米のニカラグアで始まりました。その後10年間、多くのJICAボランティアによって引き継がれ、2017年3月までに、67ヵ国で、160回以上開催されてきました。2016年は、オバマ大統領の広島訪問や、映画「この世界の片隅で」の大ヒットもあり、被爆地ヒロシマ・ナガサキが改めて大きな注目を集めました。JICA中国では、広島県国際協力推進員が窓口となり、広島平和記念資料館からの原爆展資料の貸出を行っています。

(1)2016年度原爆展等の実施実績

| ### センゴル | 国名 | 実施時期 | 実施内容 隊員報告書から一言 |
|--|----------------------------|--------------|--|
| ### ### ### ### ### ### ### ### ### ## | | | ポスター展示/DVD上映 |
| ### ### ### ### ### ### ### ### ### ## | ナミビア | 2016年3~4月 | 多くの参加者が目に涙を浮かべていて、私ももらい泣きしてしまったが、復興の過程を説明しながら、その後折鶴を一緒に作る段階になると皆笑顔で、後味が良かった。 |
| 取っているが、今間のセミデーで名よる様からながり、容易の参考について理解できたようだ。 サナッカー×平和教育イベント/「なんとかしなきや!プロジェクト」にてサンフレッチェ広島の中島氏を招聘 ボスター展示/レクテナー&トーグウッカーマッチ 日本は原境、エテオピアは課庭を削に率げ、今サッカーができる単せもうー度考えるきっかけを与えることができた。 説明/DVD上映、折鶴制作 原域展開館/週間前にオ/マスが読が広島を訪問、持ち間として、ヒロシマの歴史を基に、サモアの人々と平和について考える機会体で、たとは単位とつても過速が構造などった。制理後はこの体験を日本の子どむに気えたい。 DVD上映・バスター展示/ハンドブック、絵本展示/折鶴制作 ・ 原域展生を見ながら、東心の子とからのことが気になった。「現在のシリアと意なる船分があると思った! 「深級集と見ながら、東心の子とからのことが気になった。」「現在のシリアと意なる船分があると思った! 「不スター展示/DVD上映、折鶴制作 ・ ドスター展示/DVD上映、折鶴制作 ・ 市民メールならせびの画家を表現。世代間リーは、国家メベルとは)また別の意味での定長が開きてきるよいちゃんから話をでき返し、別に思想的事業となられた。中山教育を含みまでのこの場所できる。そのまそいちゃく自然からないまで変し、別に思想的事業となられた。中山教育をの会者となった。の場所でき、平山氏の作られて来事は展別家を生かったりやライである。 セネガル 2016年8月 一部スメールならとは「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」とから、特別を言ならといているが、動画を基本がら変を消している要もの場合いである。 ボスター展示/が鶴制作 お紹不明 フィリピン 2016年8~9月 「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の場で、「日本の場で、「日本の人」とから、「日本の人」とから、「日本の人」とから、「日本の人」を対している。「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」とから、「日本の人」を対している。「日本の人」を表示している。「日本の人」と呼、「日本の人」と呼、「日本の人」とから、「日本の人」を表示している。「日本の人」を表示している。「日本の人」と呼、「日本の人」を表示している。「日本の人」を表示している | | | セミナー/ポスター展示/DVD上映/スカイプ被爆証言/折鶴・メッセージ制作 |
| | モンコル | 2016年5月 | 知っているが、今回のセミナーで点と点がつながり71年前の惨状について理解できたようだ。 |
| ### 1947 2016年6月 説明/DVD上映/折鶴制作 照帰展開輸ご副削制に大いて大統領が広島を訪問。時を同じして、日立シマの歴史を基に、サモアの人々と平和について考える機会を持てたことは私になっても貴重な体験となった。帰国後はこの体験を目本の子どもに伝えたい。 DVD上映/ボスター展示/ハンドブック、絵本展示/折鶴制作 参加者コントより接降 「原藤原を変がら、東北の子どもたらのことが気になった。」「現在のシリアと重なる部分があると思った」 ボスター展示/DVD上映/折鏡制作 ポーター ポスター展示/DVD上映/折鏡制作 参加者コントはり接幹 「原藤原を変がら、東北の子どもたらのことが気になった。」「現在のシリアと重なる部分があると思った」 ボスター展示/DVD上映/折鏡制作 ポーター は、「国家レベルとは)また別の意味での成果が無待できる。その事をいち早く見味 いていたのがい途で被領し、後に世界的国家となられた子山和失民であり、今回平和度の会場となったこの場所にそ、平山氏の作 がスター展示/DVD上映/日本紹介(折り紙、けん玉) 国際や歌争については高校の作業ででかているが、高形を卒業できる人は少なく、海外の歴史に触れる機会は多くない。現地の 協力をが原金を勢かっことを必死に住民に成えまうとしている後、映画を報ながら深を辿りたいた。であるが原金を勢かっことを必死に住民に成えまうとしている後、映画を報ながら深を通りていた。この時間に 芸術は多かたとが自身励まされ、とて他場した。 オスター展示/DVD上映/日本紹介(折り紙、けん玉) 日本の歴史を行いから次を目の当たりにし、この時間に 芸術は多かたとが自身励まされ、とて他場した。 オスター展示/MWD 学校・で他場上で、大阪報告を表とし、対域のから変象。多様に度るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野でクライビライや取り組みの紹介/日本文化体験 「およの歴史紹介中ア/ボスター展示/DVD上映 株本読み間かせ/折り鶴制作 アングート・記入が旧本で、多い中であるという観点から変象。多様に度るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野を活かしまれるが知らまりないは最近の主味を表示した。「と考では原屋開発には「か的で多く、また、子どもは感覚性思わて、興味を持ってくれやよみ形に開催することができた。 と思示を見ており、また、子どもは感覚性思わて、興味を持ってくれやよみ前に開催することができた。 オスター展示/DVD上映/折線制作/著名 オスニア・ヘルツエゴビナ 2016年8~12月 ボスター展示/DVD上映/折線制作/著名 オスニア・ヘルツエゴビナ 2016年8~12月 ボスター展示/DVD上映/折線制作/著名 ボスター展示/DVD上映/折線制作/著名 ボスター展示/DVD上映/折線制作/著名 ボスター展示/DVD上映/折線制作/著名 ボスター展示/DVD上映/折線制作/著名 ボスター展示/DVD上映/折線制作/著名 ボスター展示/DVD上に、最終性を指するとなり、足を持つている。後の音をから反映を向りまとを呼ばまれる。とでも随着が届かないなどの関係によっている。後の音をから表別がいる報から表別がいる報から表別がいる報から表別がいる報から表別がいる報から表別がいる表別がいる表別がいる表別の主張を持つている。後の音を持つためらために関するようにできないる。 ボスター展がは、現代を表示している表別がいる表別がいる表別がいる表別が、表別を表別できないるとないる。 ボスター展示のとしている表別が、現場を持つないるのできないるといるといるといるのできないるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるとい | エチオピア | 2016年5月 | |
| ### 19 2016年8月 | | | 日本は原爆、エチオピアは飢饉を例に挙げ、今サッカーができる幸せをもう一度考えるきっかけを与えることができた。 |
| 2016年8月 | U.T7 | 0040/70 🗆 | 説明/DVD上映/折鶴制作 |
| おいている | サモア | 2016年6月 | 原爆展開催2週間前にオバマ大統領が広島を訪問。時を同じくして、ヒロシマの歴史を基に、サモアの人々と平和について考える機会を持てたことは私にとっても貴重な体験となった。帰国後はこの体験を日本の子どもに伝えたい。 |
| 「協議を見ながら、東北の子どもたちのことが気になった。」「現在のシリアと重なる部分があると思った」 | 7 u & | 0040/70 🗆 | DVD上映/ポスター展示/ハンドブック、絵本展示/折鶴制作 |
| ウズベキスタン 2016年8月 市民レヘルならてはの国際交流、世代間外の画家となられた平山柳夫氏であり、今回平和原の金塊となったこの場所でそ、平山氏の作られた。単加・大力・のから歳で破職し、後に世界が画家となられた平山柳夫氏であり、今回平和原の金塊となったこの場所でそ、平山氏の作られた。平山株子間を大力・グーライである。 セネガル 2016年8月 ボスター展示/DVD上映/日本紹介(折り紙、けん玉) 原爆や戦争については高校の授業で学んでいるが、高校を卒業できる人は少なく、海外の歴史に触れる機会は多くない。現地の協力者が原爆や戦争のことを必死に住民に伝えようとしている姿、映画を観ながら深を流している姿を目の当たりにし、この開催に意味はあったと私自身動きされ、とても感動した。 アルゼンチン 2016年8~9月 詳細不明 ろパリピン 2016年9月 各隊員の専門分野アクティビティや取り組みの紹介/日本文化体験 将来に向けての支柱関係を再確認し、人気は防ぐことができるという親点から啓発。多岐に渡るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野を活かしそれぞれの知識嫌活動を伝えることができるという親点から啓発。多岐に渡るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野を活かしそれぞれの知識嫌活動を伝えることができるという親点から啓発。多岐に渡るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野を活かしそれぞれの知識嫌活動を伝えることができるから発表を対しまりますというであります。とまずのよりを発表を受けたがした。とまずの表別できるかっまであったが、担任の先生方がフィローしてくれて、低学年の子供たちにも関係できたようだった。未得者のタッセ・どこまで説明できるか不安であったが、担任の先生方がフィローしてくれて、低学年の子供たちにも関係できたようだった。未得者のタッセ・ジェリ技験(あなたにとって平和とは?)友達を許して、ごめんねと言って握手することも関係を持ってくれやすい。ボスター展示/DVD上映 学校は原爆展開催に協力的であり、また、子どもは感受性患かで、興味を持ってくれやすい。ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 ボスニア・ヘルツェゴビナ・シーグショップにおいて質問を受けることも多々あった。 ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 ボスコール・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・スター展示 アン・フィン・フィン・フィン・スター展示 アン・フィン・フィン・スターのでは、対してくれることができた。ことが可能を受けることも多々あった。 ボスコール・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン | ヨルダン | 2016年8月 | |
| していたのがら歳で被操し、後に世界的画家となられた平山郁夫氏であり、今回平和展の会場となったこの場所こそ、平山氏の作られた平山郁末国際文化キャラバンサライである。 ボスター展示/DVD上映/日本紹介(折り紙、けん玉) 原爆や戦争については高校の授業で学みでいるが、高校を卒業できる人は少なく、海外の歴史に触れる場会は多くない。現地の | | | |
| セネガル 2016年8月 原爆や戦争については高校打奏まで学んでいるが、高校を卒業できる人は少なく、海外の歴史に触れる機会は多くない。現地の協力者が原域や戦争のことを必死に住民に伝えようとしている姿、映画を観ながら涙を流している姿を目の当たりにし、この開催に意味はあったと私自身動まされ。とでも感動した。 アルゼンチン 2016年8~9月 ボスター展示/折鶴制作詳細不明 フィリピン 名隊員の専門分野アクティビティや取り組みの紹介/日本文化体験 将来に向けての友好関係を再確認し、人災は防ぐことができるという観点から啓発。多岐に渡るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野を活かしそれぞれの知識練活動を伝えることができた。アンケート記入(What's your Peace) 日本の歴史紹介PPT/ポスター展示/DVD上映/絵本読み聞かせ/折り鶴制作アンケート記入(What's your Peace) チリ 2016年9月 ビスラマ語の少ない話意の中で、どこまで説明できるか不安であったが、担任の先生方がフォローしてくれて、低学年の子供たちにも理解できたようだった。来場者の少いセージより抜粋(あなたにとって平和とは?)友達を許して、ごめんねと言って握手することが、開催予定期間前に海院の長期ストライン報とったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。り、開催予定期間前に海院の長期ストライン報とったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。 常心に展示物を見ており、またワークショップ/ボスター展示 熱心に展示物を見ており、またワークショップ/ボスター展示 熱心に展示物を見ており、またワークショップ/ボスター展示 ボスター展示 かいに展示物を見ており、またワークショップ/ボスター展示 ボスター展示 かいに展示物を見ており、またワークショップ/ボスター展示 ボスター展示 かいに関係を見になら、現族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれることを切に願う ボスター展示 アルレエゴビアでも戦後と1年が経ち、戦後生まれの世代が大学生になっている。彼ら彼女たちが民族の軋機を煽動する政治に願う。 北京教者とおことなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれることがで表が、実施を開かれることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれることができないでは関係を関係していて真倒を受けることも多々あった。 北京教者と記しましているのかと感覚を受けた。 地球の最終する場合が記しているの表的に関係を表する、必要的は関係を表する、必要的は関係を表する、必要的は関係を表するとなく、民族間のステレオのと対しまれた。 北京教者と対しているの表的に関係を表するとなり、民族間のステレオのとなり、大力を対しているの表がとなりまする。 東の表述を表する、必要が出るしているの表がとなり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、またり、これを表するとなり、表述を表するとなり、となり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、またり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、表述を表するとなり、またり、またり、またり、表述を表するとなり、表述を表述を表するとなり、表述を表述を表するとなり、表述を表述を表するとなり、表述を表するとなり、表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表するとなりまれるとなり、表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表 | ウズベキスタン | 2016年8月 | いていたのが15歳で被爆し、後に世界的画家となられた平山郁夫氏であり、今回平和展の会場となったこの場所こそ、平山氏の作 |
| 協力者が原域や戦争のことを必死に住民に伝えようとしている姿、映画を観ながら涙を流している姿を目の当たりにし、この開催に意味はあったと私自身励まされ、とても感動した。 | | 2016年8月 | ポスター展示/DVD上映/日本紹介(折り紙、けん玉) |
| アルゼンチン 2016年8~9月 詳細不明 フィリピン 2016年9月 各隊員の専門分野アクティビティや取り組みの紹介/日本文化体験 将来に向けての友好関係を再確認し、人災は防ぐことができるという観点から啓発。多岐に渡るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野を活かしそれぞれの知識嫌活動を伝えることができた。 日本の歴史紹介PPT/ポスター展示/DVD上映/絵本読み聞かせ/折り鶴制作アンケート記入(What's your Peace) ビスラマ語の少ない語彙の中で、どこまで説明できるか不安であったが、担任の先生方がフォローしてくれて、低学年の子供たちにも理解できたようだった。来場者のメッセージより抜粋(あなたにとって平和とは?) 友達を許して、ごめんねと言って握手することがなり、開催予定期間前に病院の長期ストライキが起こったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。スカイブ被爆証言/ワークショッブ/ボスター展示を見ており、また、子どもは感受性豊かで、興味を持ってくれやすい。ポスター以外の資料が届かなかったり、開催予定期間前に病院の長期ストライキが起こったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。スカイブ被爆証言/ワークショッブ/ボスター展示を見ており、またワークショッブにおいて質問を受けることも多々あった。ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署及 熱心に展示がを見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署及 表心に展示がを見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署及 表心に展示がを見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署及 素心に展示がを見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署及 素心に展示がを見ており、またワークショップが、スター展示 表心に展示がを見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。ボスター展示/DVD上映/折鶴制作/署及 表述に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれることを切に顧う。ボスター展示/ に接続を密まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。地球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんがにおいるのかと感銘を受けた。地球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんがによります。 | セネガル | | 協力者が原爆や戦争のことを必死に住民に伝えようとしている姿、映画を観ながら涙を流している姿を目の当たりにし、この開催に |
| 詳細不明 | | 2010/70 0 0 | ポスター展示/折鶴制作 |
| 7イリピン 2016年9月 将来に向けての友好関係を再確認し、人災は防ぐことができるという観点から啓発。多岐に渡るテーマについて、JOCV/AVIDの専門分野を活かしそれぞれの知識嫌活動を伝えることができた。 | アルセンチン | 2016年8~9月 | 詳細不明 |
| パスアツ 2016年9月 2016年9月 日本の歴史紹介PPT/ポスター展示/DVD上映/絵本読み聞かせ/折り鶴制作 | | | 各隊員の専門分野アクティビティや取り組みの紹介/日本文化体験 |
| パヌアツ 2016年9月 アンケート記入(What's your Peace) ビスラマ語の少ない語彙の中で、どこまで説明できるか不安であったが、担任の先生方がフォローしてくれて、低学年の子供たちにも理解できたようだった。来場者のメッセージより抜粋(あなたにとって平和とは?)友達を許して、ごめんねと言って握手すること ポスター展示/DVD上映 学校は原爆展開催に協力的であり、また、子どもは感受性豊かで、興味を持ってくれやすい。ポスター以外の資料が届かなかったり、開催予定期間前に病院の長期ストライキが起こったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。 カカイプ被爆証言/ワークショップ/ポスター展示 熱心に展示物を見ており、またワークショップ/ポスター展示 熱心に展示物を見ており、またワークショップ/ポスターの表示 ホスター展示 かに展示物を見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。 ポスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 ボスニア・ヘルツェゴビナ 2016年8~12月 ボスニア・ヘルツェゴビナでも戦後21年が経ち、戦後生まれの世代が大学生になっている。彼ら彼女たちが民族の軋轢を煽動する 政治に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれる ことを切に願う。 ポスター展示 泥棒に機材を盗まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地 球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | フィリピン | 2016年9月 | |
| ビスラマ語の少ない語彙の中で、どこまで説明できるか不安であったが、担任の先生方がフォローしてくれて、低学年の子供たちにも理解できたようだった。来場者のメッセージより抜粋(あなたにとって平和とは?)友達を許して、ごめんねと言って握手すること ポスター展示/DVD上映 学校は原爆展開催に協力的であり、また、子どもは感受性豊かで、興味を持ってくれやすい。ポスター以外の資料が届かなかったり、開催予定期間前に病院の長期ストライキが起こったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。 スカイブ被爆証言/ワークショップ/ポスター展示 熱心に展示物を見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。 ポスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 ボスニア・ヘルツェゴビナ 2016年8~12月 ポスニア・ヘルツェゴビナ・2016年8~12月 ポスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 ボスニア・ヘルツェゴビナでも戦後21年が経ち、戦後生まれの世代が大学生になっている。彼ら彼女たちが民族の軋轢を煽動する政治に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれることを切に願う。 ポスター展示 泥棒に機材を盗まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | | 2016年9月 | |
| ## 2016年11月 学校は原爆展開催に協力的であり、また、子どもは感受性豊かで、興味を持ってくれやすい。ポスター以外の資料が届かなかったり、開催予定期間前に病院の長期ストライキが起こったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。 *********************************** | バヌアツ | | ビスラマ語の少ない語彙の中で、どこまで説明できるか不安であったが、担任の先生方がフォローしてくれて、低学年の子供たちにも理解できたようだった。来場者のメッセージより抜粋 (あなたにとって平和とは?)友達を許して、ごめんねと言って握手すること |
| リ、開催予定期間前に病院の長期ストライキが起こったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。 コルダン 2016年12月 2016年8~12月 | | | ポスター展示/DVD上映 |
| コルダン 2016年12月 熱心に展示物を見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。 ポスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 ボスニア・ヘルツェゴビナ 2016年8~12月 ボスニア・ヘルツェゴビナでも戦後21年が経ち、戦後生まれの世代が大学生になっている。彼ら彼女たちが民族の軋轢を煽動する 政治に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれる ことを切に願う。 ポスター展示 泥棒に機材を盗まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地 球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | チリ | 2016年11月 | 学校は原爆展開催に協力的であり、また、子どもは感受性豊かで、興味を持ってくれやすい。ポスター以外の資料が届かなかったり、開催予定期間前に病院の長期ストライキが起こったり、トラブルはあったものの、何とか夏休み前に開催することができた。 |
| 熱心に展示物を見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。 ポスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 ボスニア・ヘルツェゴビナ 2016年8~12月 ボスニア・ヘルツェゴビナでも戦後21年が経ち、戦後生まれの世代が大学生になっている。彼ら彼女たちが民族の軋轢を煽動する 政治に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれる ことを切に願う。 ポスター展示 泥棒に機材を盗まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地 球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | コルが、 | 2016年12日 | スカイプ被爆証言/ワークショップ/ポスター展示 |
| ボスニア・ヘルツェゴビナ 2016年8~12月 ボスニア・ヘルツェゴビナでも戦後21年が経ち、戦後生まれの世代が大学生になっている。彼ら彼女たちが民族の軋轢を煽動する 政治に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれる ことを切に願う。 ポスター展示 泥棒に機材を盗まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地 球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | 1/0,50 | 2010—12万 | 熱心に展示物を見ており、またワークショップにおいて質問を受けることも多々あった。 |
| 政治に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれることを切に願う。 パナマ 2016年12月 泥棒に機材を盗まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | | | ポスター展示/DVD上映/折鶴制作/署名 |
| パナマ 2016年12月 泥棒に機材を盗まれる、必要物品が届かないなどの困難に見舞われたが、協力者の粘り強い忍耐力や実行力により実現した。地 球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | ボスニア・ヘルツェゴビナ | 2016年8~12月 | 政治に翻弄されることなく、民族間のステレオタイプ的な、ネガティブなイメージを払拭し、共に平和な未来を希求し、行動してくれる |
| 球の裏側に位置するパナマで、日本やその歴史について真剣に捉える人がこんなにもいるのかと感銘を受けた。 | | | ポスター展示 |
| ᅶᆿᇦᅠᅘᄜᆖᇽᆂᅷᅘᄝᆕᇩᇬᇬᆛᆉ | パナマ | 2016年12月 | |
| i i i i i i i i i i i i i i i i i i i | - u - 1." - | 2047 77 2 17 | ポスター、新聞記事、折鶴展示/DVD上映 |
| キルギス 2017年2月 授業ではカウンターパートがチェルノブイリ原発事故にも触れ、放射能被害について現地語で説明を加えてくれた。ヒロシマ・ナガサキについての知識が深まり、子どもたちには平和な世界を創造する担い手としての意識が高まったと思われる。 | キルキス | 2017年2月 | 授業ではカウンターパートがチェルノブイリ原発事故にも触れ、放射能被害について現地語で説明を加えてくれた。ヒロシマ・ナガサキについての知識が深まり、子どもたちには平和な世界を創造する担い手としての意識が高まったと思われる。 |
| ポスター展示/DVD上映 | 4. 11. 4. "→ | 0017/50 | 1 1 1212 |
| キルギス 2017年2月 (戦勝国で)戦争を比較的良い思い出として残そうとする風潮のあるキルギスに住む子どもたちに、多くの犠牲者を出した日本の戦争を知ってもらったことは有意義だった。 | ナルキス | 2017年2月 | 争を知ってもらったことは有意義だった。 |

※報告書の提出があったもののみカウントしています。

(2)「原爆展」開催国数

| 年度 | 実施回数 | 開催国数 | 年度 | 実施回数 | 開催国数 |
|-------------|------|------|--------|------|------|
| 2004~2007年度 | 51 | 39 | 2012年度 | 9 | 7 |
| 2008年度 | 7 | 6 | 2013年度 | 14 | 12 |
| 2009年度 | 11 | 10 | 2014年度 | 9 | 8 |
| 2010年度 | 18 | 15 | 2015年度 | 16 | 12 |
| 2011年度 | 9 | 9 | 2016年度 | 16 | 14 |
| | | | 計 | 160 | 132 |

主な関係団体(中国5県)

(1)国際協力関連業務主管部課

| 県•市名 | 国際協力一般(青年海外協力隊含む) |
|------|----------------------|
| 鳥取県 | 文化交流局 交流推進課 |
| 島根県 | 環境生活部 文化国際課 |
| 岡山県 | 県民生活部 国際課 |
| 広島県 | 地域政策局 国際課 |
| 広島県 | 地域政策局 平和推進プロジェクト・チーム |
| 山口県 | 総合企画部 国際課 |
| 広島市 | 市民局 国際平和推進部 国際交流課 |

(2)主な協力団体

| 県•市名 | 団体名 |
|------|-------------------|
| 鳥取県 | 公益財団法人 鳥取県国際交流財団 |
| 島根県 | 公益財団法人 しまね国際センター |
| 岡山県 | 一般財団法人 岡山県国際交流協会 |
| 山口県 | 公益財団法人 山口県国際交流協会 |
| 広島県 | 公益財団法人 ひろしま国際センター |
| 広島市 | 公益財団法人 広島平和文化センター |

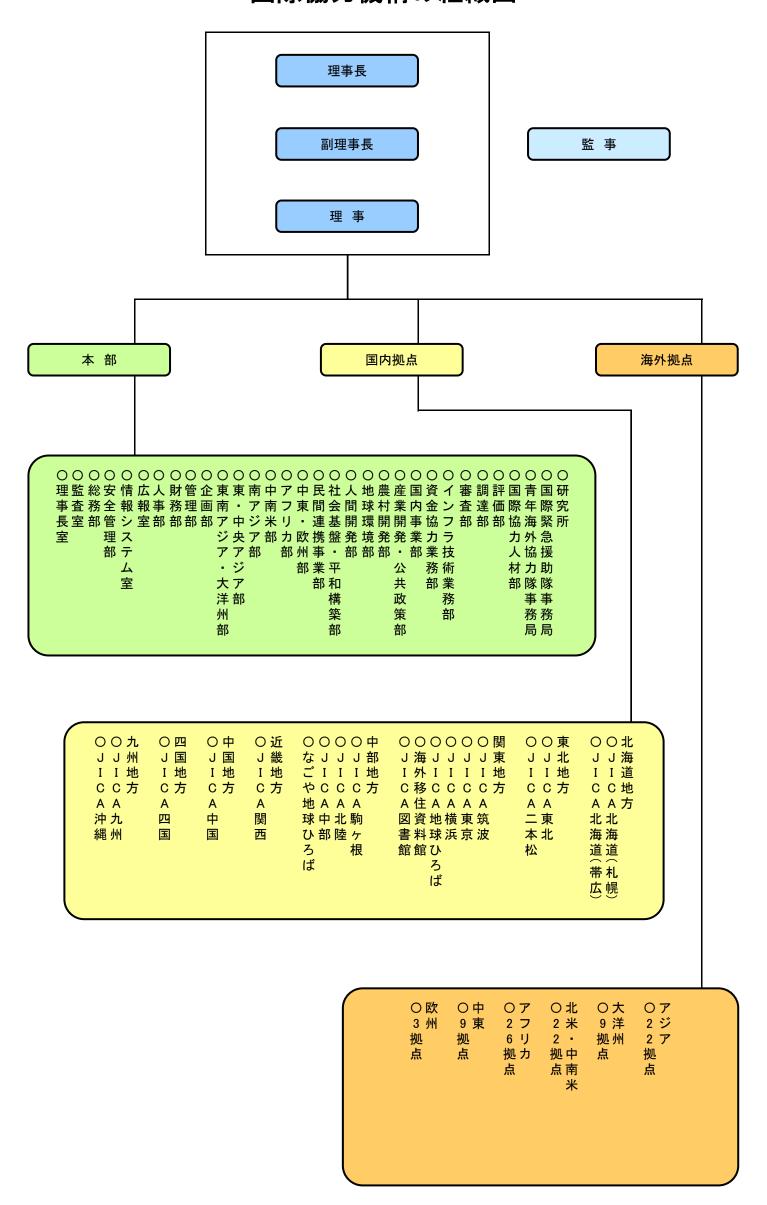
(3)青年海外協力隊OB会

| 団体名 | 代表者名 | 役職 |
|---------------|-------|----|
| 青年海外協力隊鳥取県OV会 | 谷田 孝之 | 会長 |
| 島根県青年海外協力協会 | 天津 貴志 | 会長 |
| 青年海外協力隊岡山県OV会 | 近藤 英生 | 会長 |
| 青年海外協力隊広島県OB会 | 竹内 英祐 | 会長 |
| 青年海外協力隊山口県OB会 | 山尾 和宏 | 会長 |

(4)協力隊を育てる会

| 団体名 | 代表者名 | 役職 |
|-----------------|---------|----|
| 鳥取県協力隊を育てる会 | 八村 輝夫 | 会長 |
| 島根県青年海外協力隊を育てる会 | 田部 長右衛門 | 会長 |
| 岡山県協力隊を育てる会 | 末光 茂 | 会長 |
| 広島県青年海外協力隊を育てる会 | 上田 みどり | 会長 |
| 山口県協力隊を育てる会 | 岩本 功 | 会長 |

国際協力機構の組織図



JICA中国の沿革

(1)事業の沿革

1954年から管轄地域内各県で実施されていた海外移住業務を、1964年7月に設置された国際協力事業団(JICA: JapanInternationalCooperationAgency) の前身である海外移住事業団広島県事務所が、各県海外協会から継承しました。

1965年から各県の協力を得て実施されていた青年海外協力隊業務は、国際協力事業団広島支部が設置された1974年8月から扱うこととなり、研修員の受入れ業務は、1981年から実施しています。

(2)組織の変遷

<国際協力事業団設立以前>

1954年(昭和29年) 1月 財団法人日本海外協会連合会が東京に設立。

3月 広島県及び鳥取県に海外協会が設立。その後、4月に岡山県、10月に山口県、11月に島根県と設立。

1962年(昭和37年) 6月 海外技術協力事業団(OTCA)設立。政府の技術協力事業を一元化。

1963年(昭和38年) 7月 海外移住事業団(JEMIS)設立。財団法人日本海外協力連合会の業務を継承。

1964年(昭和39年) 7月 JEMIS、都道府県に地方事務所開設。

1973年(昭和48年) 10月 JEMIS広島支部が設立。広島県、山口県及び島根県を管轄。岡山県及び鳥取県は、神戸支部が管轄。

山口県には更に駐在員事務所を配置。

<国際協力事業団>

1974年(昭和49年) 8月 国際協力事業団(JICA)設立。JEMIS広島支部は、JICA広島支部となる。

1978年(昭和53年) 9月 山口駐在員事務所が廃止。

1979年(昭和54年) 7月 JICA広島支部の担当地域に鳥取県及び岡山県が加わり、管轄が中国5県となる。

1980年(昭和55年) 4月 名称変更により広島支部は中国支部となる。

1996年(平成8年) 10月 中国支部を廃止し、中国国際センターを設立。

1997年(平成9年) 1月 東広島市鏡山の広島中央サイエンスパーク内に、JICAと広島県との共同施設「ひろしま国際プラザ」が完成。

2月 中国国際センターを「ひろしま国際プラザ」に移転。

<国際協力機構>

2003年(平成15年) 10月 JICAは、独立行政法人化して「独立行政法人 国際協力機構」(英文名称は「JICA」のまま)となる。

2008年(平成20年) 10月 国際協力銀行(JBIC)のODA部門と統合、外務省の無償資金協力業務を承継し、一元的なODA実施機関となる。

JICA中国の組織図・業務内容

